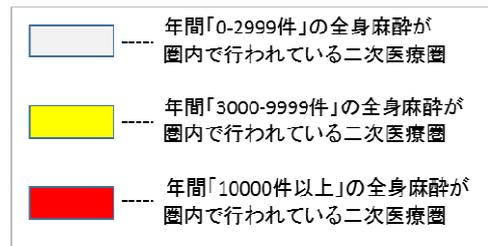
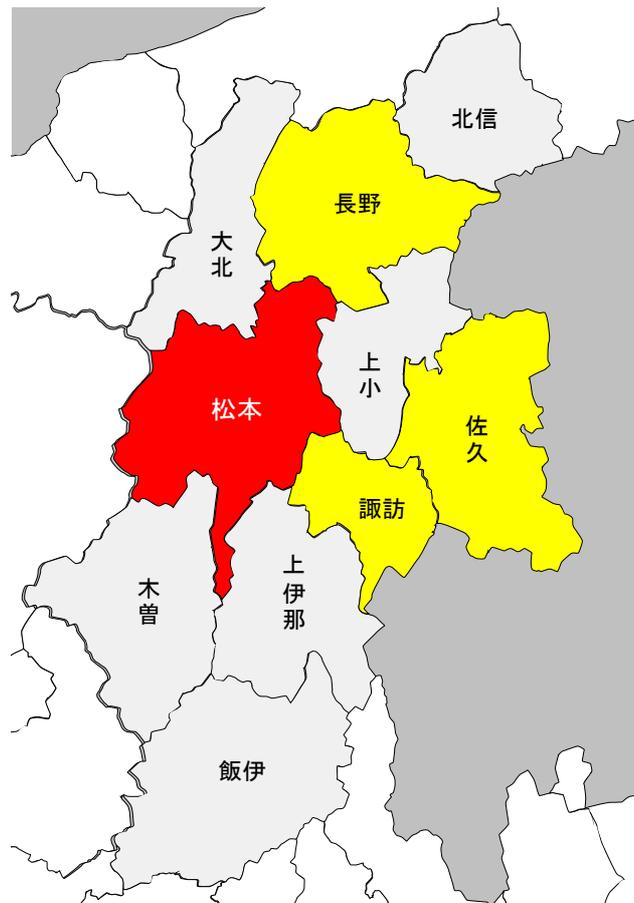


20. 長野県



目次

長野県	20	-	3
1. 佐久医療圏	20	-	9
2. 上小医療圏	20	-	15
3. 諏訪医療圏	20	-	21
4. 上伊那医療圏	20	-	27
5. 飯伊医療圏	20	-	33
6. 木曾医療圏	20	-	39
7. 松本医療圏	20	-	45
8. 大北医療圏	20	-	51
9. 長野医療圏	20	-	57
10. 北信医療圏	20	-	63

長野県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は93,053人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,236人(35%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は225人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

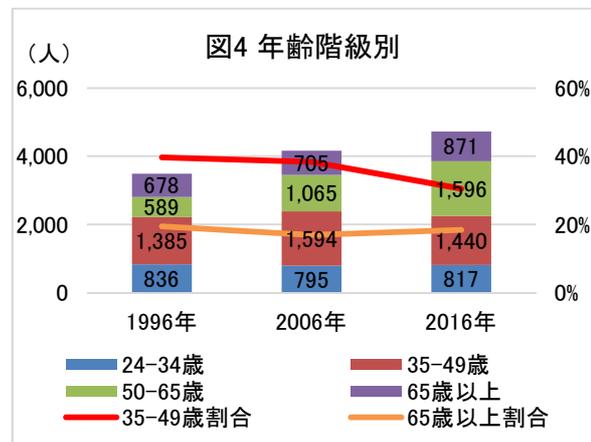
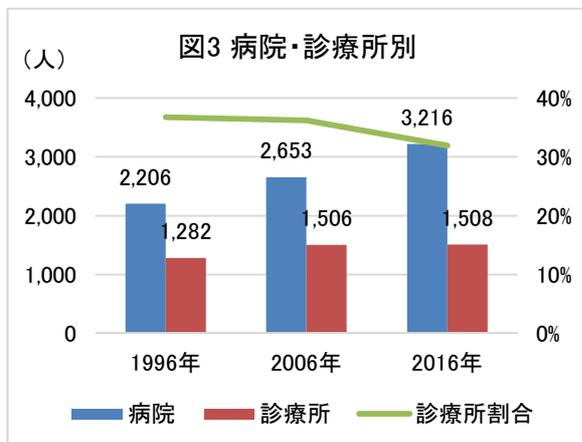
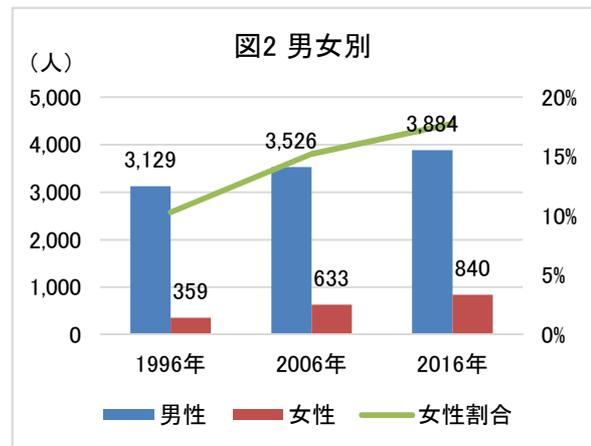
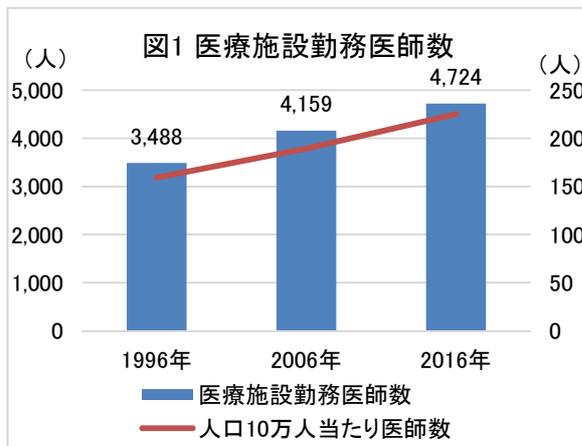
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて755人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に481人(134%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,010人(46%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に226人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は55人(4%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて193人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

長野県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,191,857	2,196,114	2,098,804	-93,053	-4%	4,257	0%	-97,310	-4%	
総医師数	3,652	4,354	4,930	1,278	35%	702	19%	576	13%	
人口10万対	166.6	198.3	234.9	68.3	41%	31.6	19%	36.6	18%	
医療施設勤務医師数	3,488	4,159	4,724	1,236	35%	671	19%	565	14%	
人口10万対	159.1	189.4	225.1	65.9	41%	30.2	19%	35.7	19%	
男性医師数	3,129	3,526	3,884	755	24%	397	13%	358	10%	
人口10万対	142.8	160.6	185.1	42.3	30%	17.8	12%	24.5	15%	
女性医師数	359	633	840	481	134%	274	76%	207	33%	
人口10万対	16.4	28.8	40.0	23.6	144%	12.4	76%	11.2	39%	
病院勤務医師数	2,206	2,653	3,216	1,010	46%	447	20%	563	21%	
人口10万対	100.6	120.8	153.2	52.6	52%	20.2	20%	32.4	27%	
診療所勤務医師数	1,282	1,506	1,508	226	18%	224	17%	2	0%	
人口10万対	58.5	68.6	71.9	13.4	23%	10.1	17%	3.3	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.0	49.3	51.1	3.1	7%	1.3	3%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	836	795	817	-19	-2%	-41	-5%	22	3%
	35-49歳	1,385	1,594	1,440	55	4%	209	15%	-154	-10%
	50-64歳	589	1,065	1,596	1,007	171%	476	81%	531	50%
	65歳以上	678	705	871	193	28%	27	4%	166	24%
	75歳以上(再掲)	181	348	340	159	88%	167	92%	-8	-2%
男性	24-34歳	680	551	597	-83	-12%	-129	-19%	46	8%
	35-49歳	1,277	1,361	1,092	-185	-14%	84	7%	-269	-20%
	50-64歳	549	967	1,400	851	155%	418	76%	433	45%
	65歳以上	623	647	795	172	28%	24	4%	148	23%
	75歳以上(再掲)	158	314	316	158	100%	156	99%	2	1%
女性	24-34歳	156	244	220	64	41%	88	56%	-24	-10%
	35-49歳	108	233	348	240	222%	125	116%	115	49%
	50-64歳	40	98	196	156	390%	58	145%	98	100%
	65歳以上	55	58	76	21	38%	3	5%	18	31%
	75歳以上(再掲)	23	34	24	1	4%	11	48%	-10	-29%
病院	24-34歳	815	778	809	-6	-1%	-37	-5%	31	4%
	35-49歳	1,005	1,172	1,195	190	19%	167	17%	23	2%
	50-64歳	261	525	894	633	243%	264	101%	369	70%
	65歳以上	125	178	318	193	154%	53	42%	140	79%
	75歳以上(再掲)	35	63	90	55	157%	28	80%	27	43%
診療所	24-34歳	21	17	8	-13	-62%	-4	-19%	-9	-53%
	35-49歳	380	422	245	-135	-36%	42	11%	-177	-42%
	50-64歳	328	540	702	374	114%	212	65%	162	30%
	65歳以上	553	527	553	0	0%	-26	-5%	26	5%
	75歳以上(再掲)	146	285	250	104	71%	139	95%	-35	-12%
	85歳以上(再掲)	27	40	71	44	163%	13	48%	31	78%

長野県

＜医師数の推移＞

長野県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科、救急科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,488	159.1	47	4,159	189.4	48	4,724	225.1	48	1,236	35%	65.9	41%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,430	65.2	47	1,565	71.3	48	1,698	80.9	47	268	19%	15.7	24%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	197	9.0	46	237	10.8	48	293	14.0	51	96	49%	5.0	55%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	149	6.8	47	188	8.6	47	228	10.9	47	79	53%	4.1	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	416	19.0	48	392	17.8	50	402	19.2	50	-14	-3%	0.2	1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	10	0.5	50	5	0.2	45	10	0.5	48	0	0%	0.0	4%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	33	1.5	49	39	1.8	49	52	2.5	50	19	58%	1.0	65%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	98	4.5	50	107	4.9	50	120	5.7	50	22	22%	1.2	28%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	263	12.0	48	297	13.5	47	344	16.4	49	81	31%	4.4	37%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	36	1.6	55	51	2.3	56	60	2.9	55	24	67%	1.2	74%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	87	4.0	46	103	4.7	46	122	5.8	46	35	40%	1.8	46%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	155	7.1	46	181	8.2	47	181	8.6	46	26	17%	1.6	22%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	126	5.7	46	105	4.8	43	123	5.9	45	-3	-2%	0.1	2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	67	3.1	45	87	4.0	46	99	4.7	47	32	48%	1.7	54%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	198	9.0	48	196	8.9	49	183	8.7	46	-15	-8%	-0.3	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	7	0.3	45	35	1.6	51	33	1.6	48	26	371%	1.3	392%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	44	2.0	46	59	2.7	46	80	3.8	46	36	82%	1.8	90%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	79	3.6	49	106	4.8	50	151	7.2	50	72	91%	3.6	100%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				26	1.2	49	76	3.6	55	50	192%	2.4	206%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				218	9.9	48	269	12.8	50	269	23%	2.9	29%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	93	4.2	50	162	7.4	54	200	9.5	54	107	115%	5.3	125%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

長野県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は337,899人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は992人(21%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は325人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

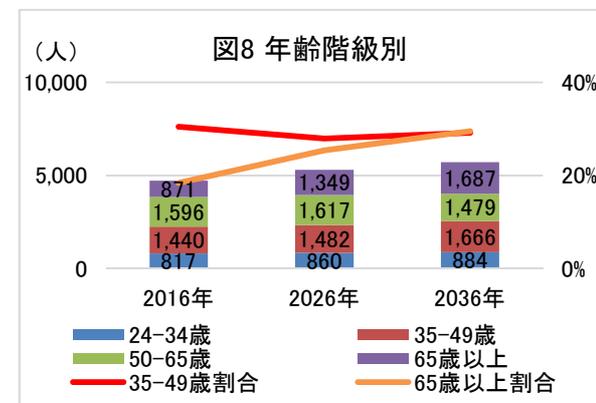
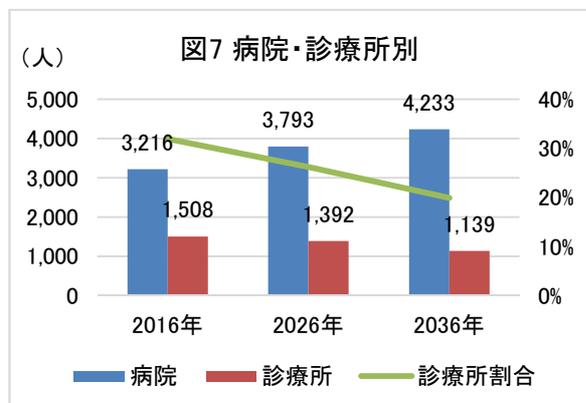
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて447人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に549人(65%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1,017人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に369人(-24%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は226人(16%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて816人(94%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



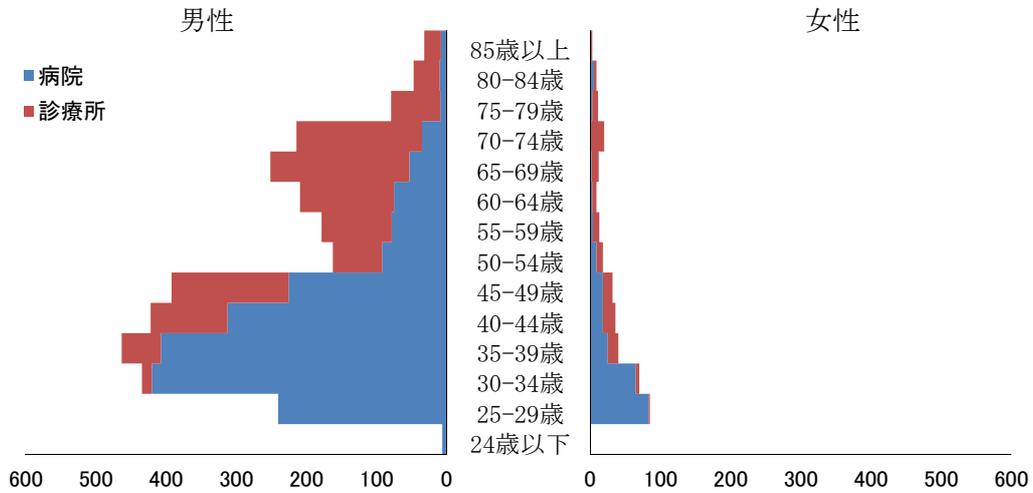
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

長野県

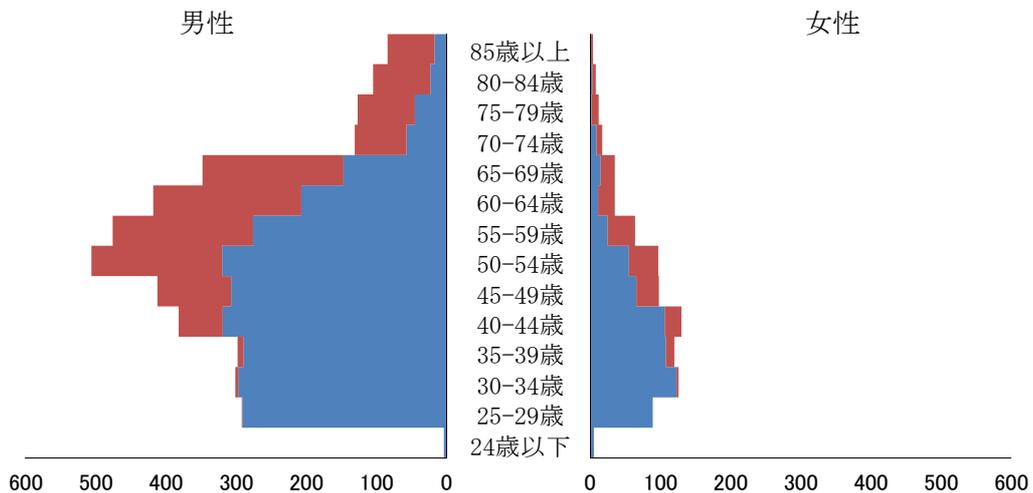
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

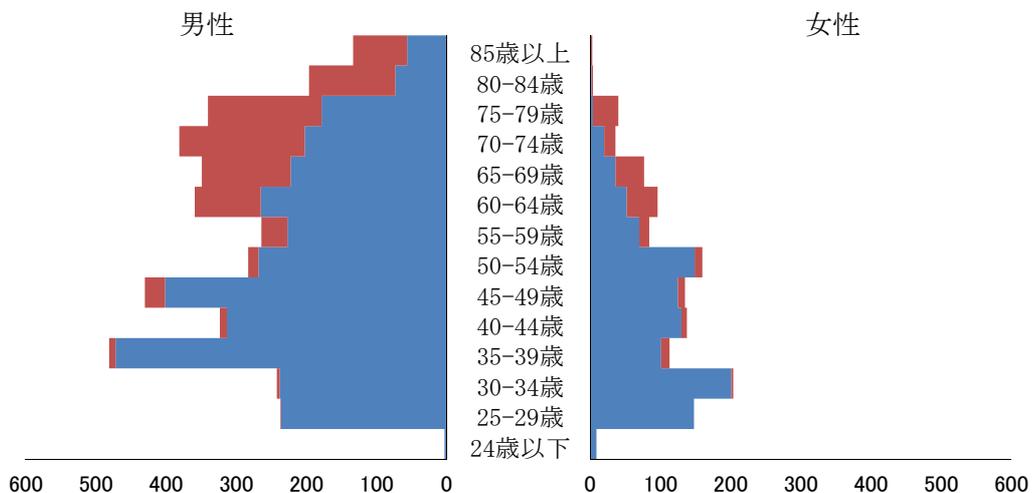
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

長野県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,098,804	1,937,623	1,760,905	-337,899	-16%	-161,181	-8%	-176,718	-9%	
医療施設勤務医師数	4,724	5,308	5,716	992	21%	584	12%	408	8%	
人口10万対	225.1	273.9	324.6	99.5	44%	48.9	22%	50.7	18%	
男性医師数	3,884	4,270	4,331	447	12%	386	10%	61	1%	
人口10万対	185.1	220.4	246.0	60.9	33%	35.3	19%	25.6	12%	
女性医師数	840	1,076	1,389	549	65%	236	28%	313	29%	
人口10万対	40.0	55.5	78.9	38.9	97%	15.5	39%	23.3	42%	
病院勤務医師数	3,216	3,793	4,233	1,017	32%	577	18%	440	12%	
人口10万対	153.2	195.8	240.4	87.2	57%	42.5	28%	44.6	23%	
診療所勤務医師数	1,508	1,392	1,139	-369	-24%	-116	-8%	-253	-18%	
人口10万対	71.9	71.8	64.7	-7.2	-10%	-0.0	0%	-7.2	-10%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	817	860	884	67	8%	43	5%	24	3%
	35-49歳	1,440	1,482	1,666	226	16%	42	3%	184	12%
	50-64歳	1,596	1,617	1,479	-117	-7%	21	1%	-138	-9%
	65歳以上	871	1,349	1,687	816	94%	478	55%	338	25%
	75歳以上(再掲)	340	485	750	410	121%	145	43%	265	55%
男性	24-34歳	597	630	484	-113	-19%	33	6%	-146	-23%
	35-49歳	1,092	1,132	1,343	251	23%	40	4%	211	19%
	50-64歳	1,400	1,293	1,063	-337	-24%	-107	-8%	-230	-18%
	65歳以上	795	1,215	1,441	646	81%	420	53%	226	19%
	75歳以上(再掲)	316	442	670	354	112%	126	40%	228	52%
女性	24-34歳	220	229	362	142	65%	9	4%	133	58%
	35-49歳	348	378	387	39	11%	30	9%	9	2%
	50-64歳	196	339	425	229	117%	143	73%	86	25%
	65歳以上	76	130	215	139	183%	54	71%	85	65%
	75歳以上(再掲)	24	34	54	30	125%	10	42%	20	59%
病院	24-34歳	809	852	876	67	8%	43	5%	24	3%
	35-49歳	1,195	1,302	1,454	259	22%	107	9%	152	12%
	50-64歳	894	1,037	1,055	161	18%	143	16%	18	2%
	65歳以上	318	602	848	530	167%	284	89%	246	41%
	75歳以上(再掲)	90	191	336	246	273%	101	112%	145	76%
診療所	24-34歳	8	8	8	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	245	99	101	-144	-59%	-146	-60%	2	2%
	50-64歳	702	542	240	-462	-66%	-160	-23%	-302	-56%
	65歳以上	553	743	790	237	43%	190	34%	47	6%
	75歳以上(再掲)	250	300	409	159	64%	50	20%	109	36%
	85歳以上(再掲)	71	67	82	11	15%	-4	-6%	15	22%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

佐久医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は2,288人(-1%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は134人(37%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は236人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は39%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

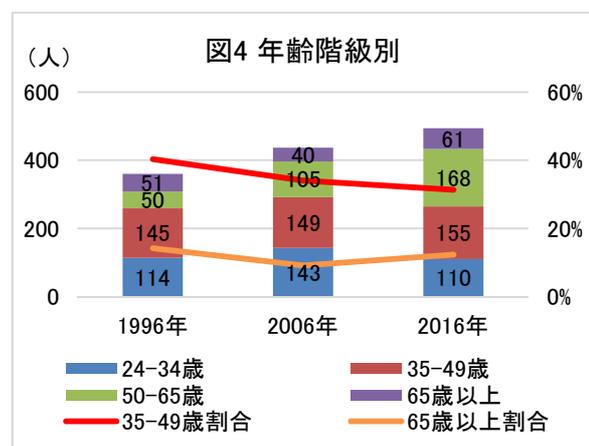
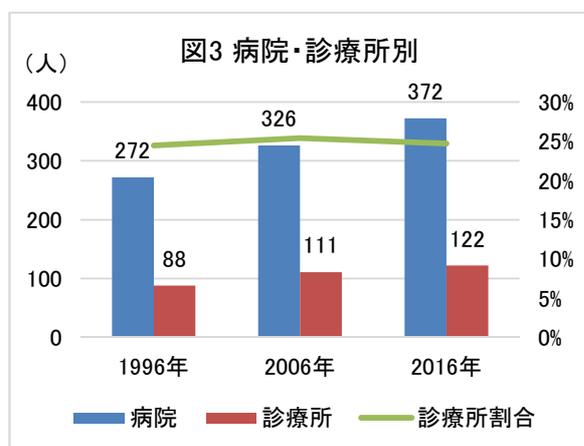
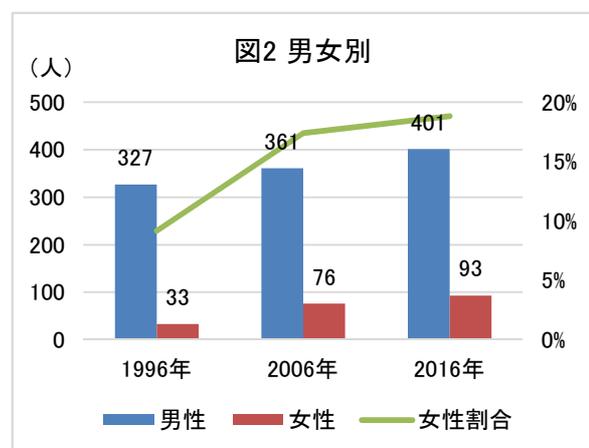
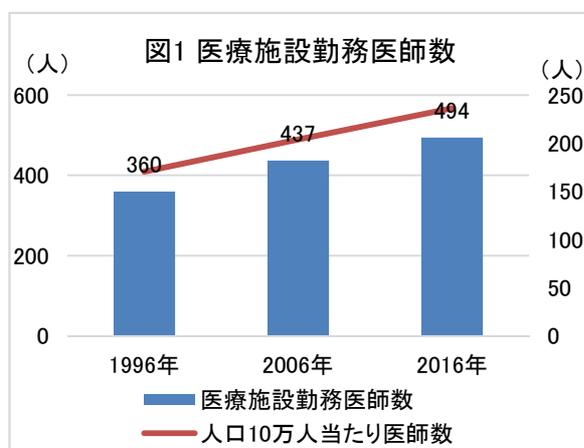
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて74人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に60人(182%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて100人(37%)増え、全国平均(37%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に34人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は25%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は10人(7%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて10人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年12%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

佐久医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	211,304	214,455	209,016	-2,288	-1%	3,151	1%	-5,439	-3%	
総医師数	371	446	502	131	35%	75	20%	56	13%	
人口10万対	175.6	208.0	240.2	64.6	37%	32.4	18%	32.2	15%	
医療施設勤務医師数	360	437	494	134	37%	77	21%	57	13%	
人口10万対	170.4	203.8	236.3	66.0	39%	33.4	20%	32.6	16%	
男性医師数	327	361	401	74	23%	34	10%	40	11%	
人口10万対	154.8	168.3	191.9	37.1	24%	13.6	9%	23.5	14%	
女性医師数	33	76	93	60	182%	43	130%	17	22%	
人口10万対	15.6	35.4	44.5	28.9	185%	19.8	127%	9.1	26%	
病院勤務医師数	272	326	372	100	37%	54	20%	46	14%	
人口10万対	128.7	152.0	178.0	49.3	38%	23.3	18%	26.0	17%	
診療所勤務医師数	88	111	122	34	39%	23	26%	11	10%	
人口10万対	41.6	51.8	58.4	16.7	40%	10.1	24%	6.6	13%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.0	44.7	48.2	3.2	7%	-0.3	-1%	3.5	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	114	143	110	-4	-4%	29	25%	-33	-23%
	35-49歳	145	149	155	10	7%	4	3%	6	4%
	50-64歳	50	105	168	118	236%	55	110%	63	60%
	65歳以上	51	40	61	10	20%	-11	-22%	21	53%
	75歳以上(再掲)	17	22	17	0	0%	5	29%	-5	-23%
男性	24-34歳	94	93	77	-17	-18%	-1	-1%	-16	-17%
	35-49歳	136	133	120	-16	-12%	-3	-2%	-13	-10%
	50-64歳	49	97	146	97	198%	48	98%	49	51%
	65歳以上	48	38	58	10	21%	-10	-21%	20	53%
	75歳以上(再掲)	17	20	16	-1	-6%	3	18%	-4	-20%
女性	24-34歳	20	50	33	13	65%	30	150%	-17	-34%
	35-49歳	9	16	35	26	289%	7	78%	19	119%
	50-64歳	1	8	22	21	2100%	7	700%	14	175%
	65歳以上	3	2	3	0	0%	-1	-33%	1	50%
	75歳以上(再掲)	0	2	1	1		2		-1	-50%
病院	24-34歳	112	136	107	-5	-4%	24	21%	-29	-21%
	35-49歳	113	115	128	15	13%	2	2%	13	11%
	50-64歳	33	61	105	72	218%	28	85%	44	72%
	65歳以上	14	14	32	18	129%	0	0%	18	129%
	75歳以上(再掲)	5	6	7	2	40%	1	20%	1	17%
診療所	24-34歳	2	7	3	1	50%	5	250%	-4	-57%
	35-49歳	32	34	27	-5	-16%	2	6%	-7	-21%
	50-64歳	17	44	63	46	271%	27	159%	19	43%
	65歳以上	37	26	29	-8	-22%	-11	-30%	3	12%
	75歳以上(再掲)	12	16	10	-2	-17%	4	33%	-6	-38%
	85歳以上(再掲)	4	1	3	-1	-25%	-3	-75%	2	200%

佐久医療圏

＜医師数の推移＞

佐久医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、形成外科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、精神科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	360	170.4	48	437	203.8	50	494	236.3	50	134	37%	66.0	39%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	136	64.4	47	167	77.9	50	174	83.2	48	38	28%	18.9	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	19	9.0	46	23	10.7	48	27	12.9	49	8	42%	3.9	44%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	7.1	48	22	10.3	51	17	8.1	42	2	13%	1.0	15%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	48	22.7	52	43	20.1	53	48	23.0	55	0	0%	0.2	1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.9	58	0	0.0	41	2	1.0	55	0	0%	0.0	1%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.9	52	4	1.9	49	9	4.3	60	5	125%	2.4	127%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	4.3	49	13	6.1	55	12	5.7	50	3	33%	1.5	35%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	25	11.8	47	31	14.5	49	38	18.2	53	13	52%	6.3	54%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	2.4	61	6	2.8	59	9	4.3	65	4	80%	1.9	82%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	5	2.4	41	8	3.7	43	9	4.3	42	4	80%	1.9	82%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	15	7.1	47	14	6.5	42	15	7.2	42	0	0%	0.1	1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	12	5.7	46	10	4.7	43	10	4.8	42	-2	-17%	-0.9	-16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	3.3	46	8	3.7	45	8	3.8	43	1	14%	0.5	16%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	14	6.6	42	15	7.0	44	16	7.7	44	2	14%	1.0	16%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.5	47	2	0.9	46	4	1.9	50	3	300%	1.4	304%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.9	45	5	2.3	45	7	3.3	45	3	75%	1.5	77%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	3.3	48	7	3.3	45	10	4.8	45	3	43%	1.5	44%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	1.4	51	9	4.3	58	6	200%	2.9	208%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				40	18.7	59	39	18.7	56	39	-3%	0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	32	15.1	74	16	7.5	55	31	14.8	63	-1	-3%	-0.3	-2%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

佐久医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は28,062人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は89人(18%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は322人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

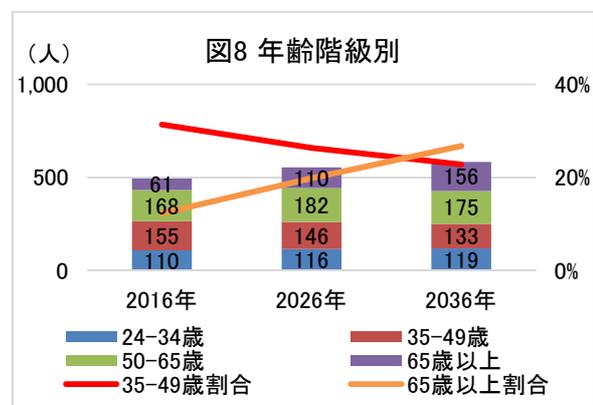
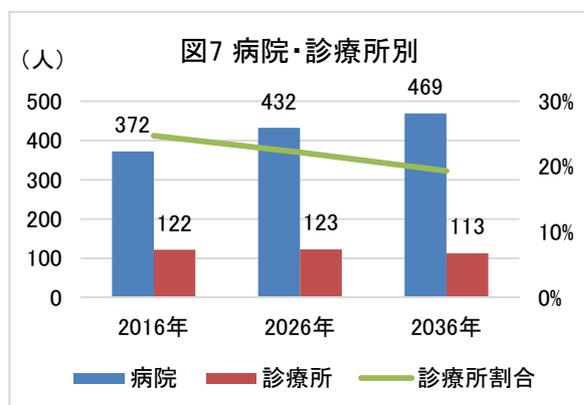
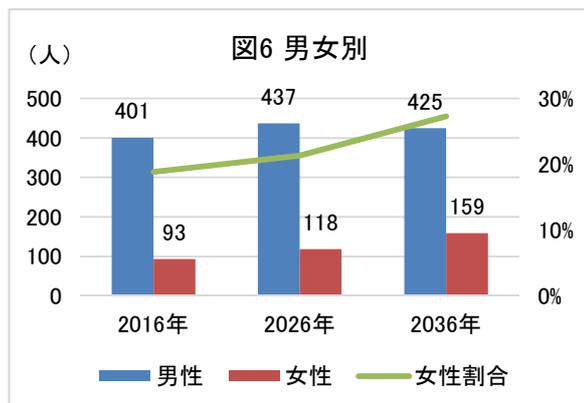
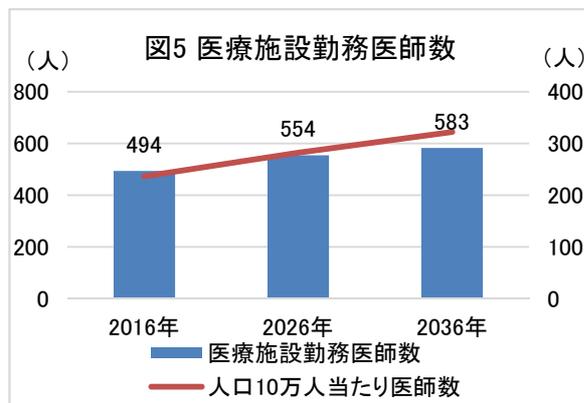
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて24人(6%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に66人(71%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて97人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(-7%)減り、全国平均(-7%)と同程度の減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は22人(-14%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて95人(156%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年12%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



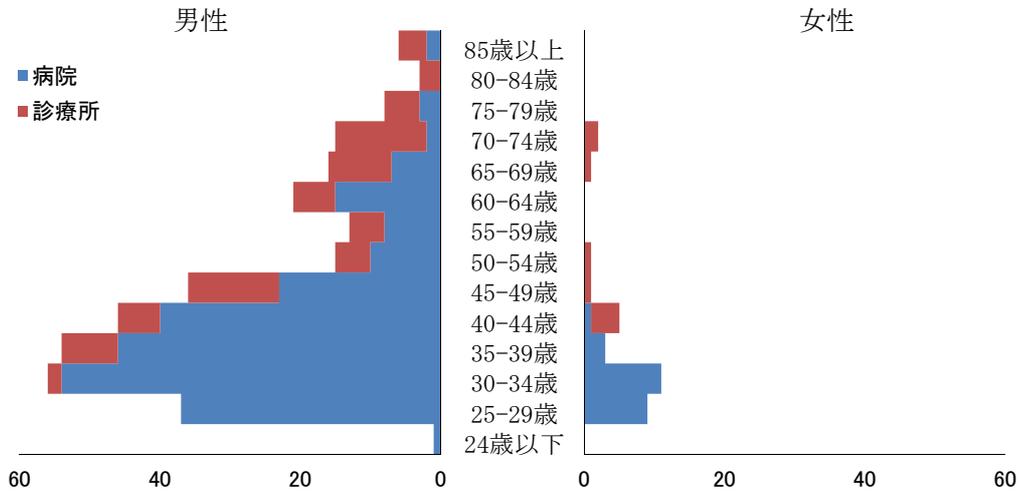
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

佐久医療圏

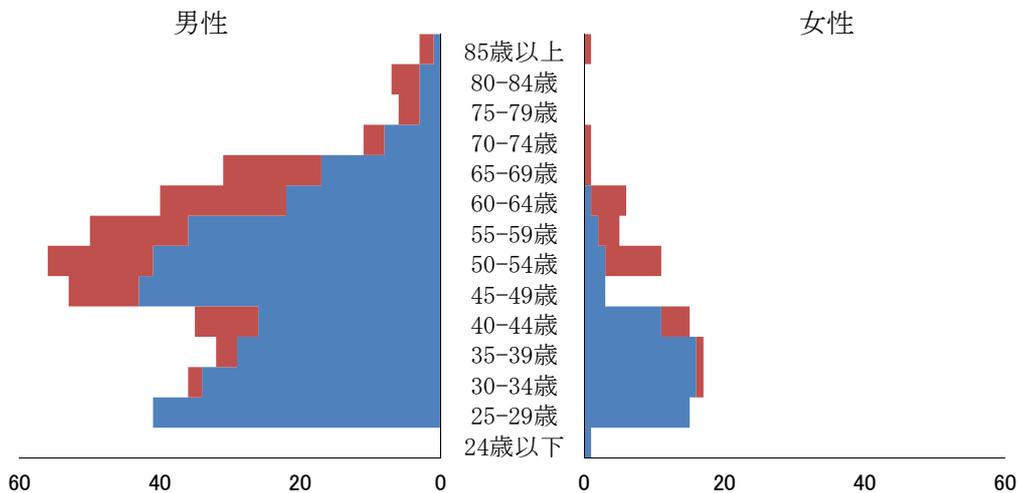
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

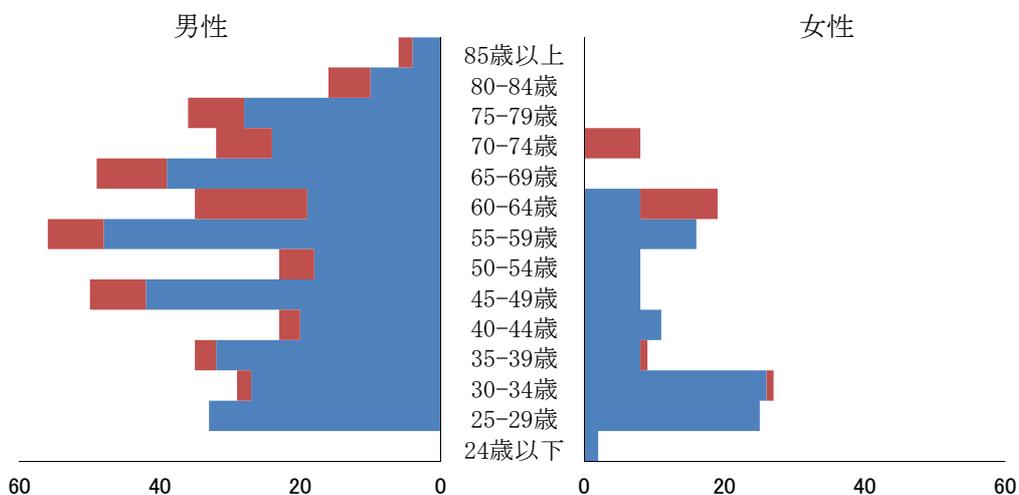
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

佐久医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	209,016	196,169	180,954	-28,062	-13%	-12,847	-6%	-15,215	-8%	
医療施設勤務医師数	494	554	583	89	18%	60	12%	29	5%	
人口10万対	236.3	282.4	322.2	85.8	36%	46.1	19%	39.8	14%	
男性医師数	401	437	425	24	6%	36	9%	-12	-3%	
人口10万対	191.9	222.8	234.9	43.0	22%	30.9	16%	12.1	5%	
女性医師数	93	118	159	66	71%	25	27%	41	35%	
人口10万対	44.5	60.2	87.9	43.4	97%	15.7	35%	27.7	46%	
病院勤務医師数	372	432	469	97	26%	60	16%	37	9%	
人口10万対	178.0	220.2	259.2	81.2	46%	42.2	24%	39.0	18%	
診療所勤務医師数	122	123	113	-9	-7%	1	1%	-10	-8%	
人口10万対	58.4	62.7	62.4	4.1	7%	4.3	7%	-0.3	0%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	110	116	119	9	8%	6	5%	3	3%
	35-49歳	155	146	133	-22	-14%	-9	-6%	-13	-9%
	50-64歳	168	182	175	7	4%	14	8%	-7	-4%
	65歳以上	61	110	156	95	156%	49	80%	46	42%
	75歳以上(再掲)	17	35	61	44	259%	18	106%	26	74%
男性	24-34歳	77	82	63	-14	-18%	5	6%	-19	-23%
	35-49歳	120	107	110	-10	-8%	-13	-11%	3	3%
	50-64歳	146	149	116	-30	-21%	3	2%	-33	-22%
	65歳以上	58	99	136	78	134%	41	71%	37	37%
	75歳以上(再掲)	16	33	53	37	231%	17	106%	20	61%
女性	24-34歳	33	34	55	22	67%	1	3%	21	62%
	35-49歳	35	33	28	-7	-20%	-2	-6%	-5	-15%
	50-64歳	22	39	61	39	177%	17	77%	22	56%
	65歳以上	3	12	15	12	400%	9	300%	3	25%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	107	113	116	9	8%	6	6%	3	3%
	35-49歳	128	128	117	-11	-9%	0	0%	-11	-9%
	50-64歳	105	122	126	21	20%	17	16%	4	3%
	65歳以上	32	69	110	78	244%	37	116%	41	59%
	75歳以上(再掲)	7	23	43	36	514%	16	229%	20	87%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	27	18	18	-9	-33%	-9	-33%	0	0%
	50-64歳	63	60	46	-17	-27%	-3	-5%	-14	-23%
	65歳以上	29	42	46	17	59%	13	45%	4	10%
	75歳以上(再掲)	10	14	22	12	120%	4	40%	8	57%
	85歳以上(再掲)	3	2	3	0	0%	-1	-33%	1	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上小医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は9,810人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は69人(30%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は151人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

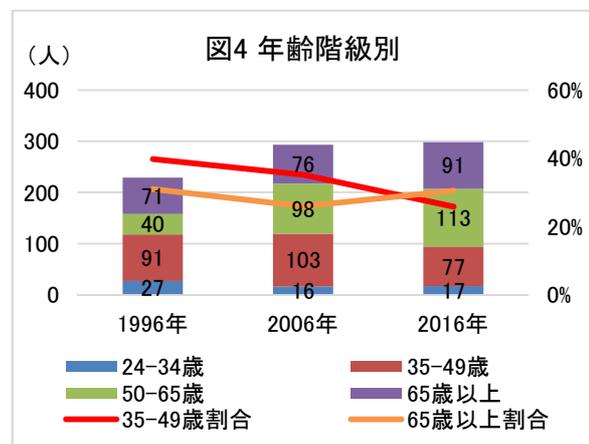
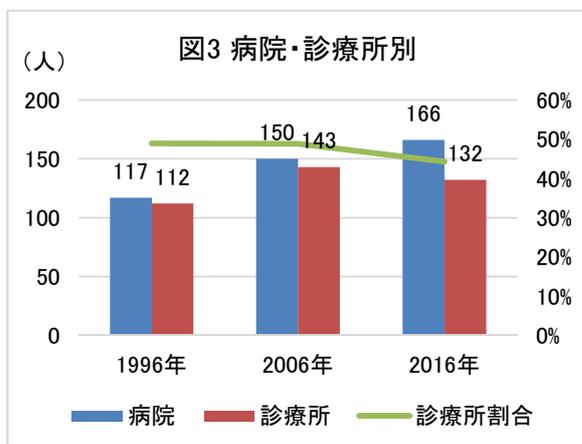
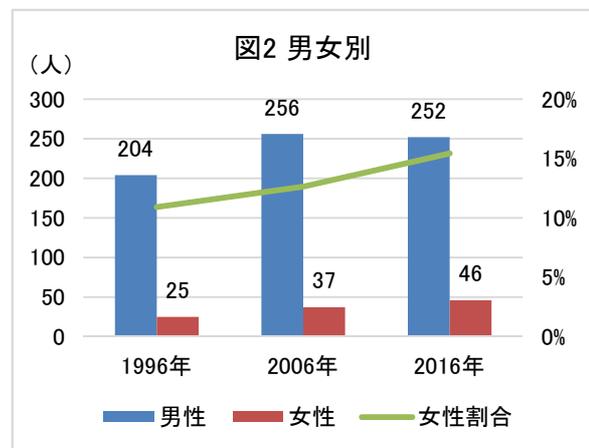
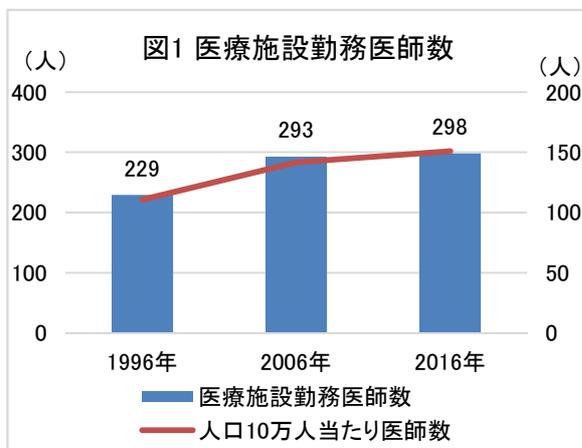
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて48人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に21人(84%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて49人(42%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は14人(-15%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて20人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年31%、2016年31%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

上小医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	207,253	207,000	197,443	-9,810	-5%	-253	0%	-9,557	-5%	
総医師数	237	302	313	76	32%	65	27%	11	4%	
人口10万対	114.4	145.9	158.5	44.2	39%	31.5	28%	12.6	9%	
医療施設勤務医師数	229	293	298	69	30%	64	28%	5	2%	
人口10万対	110.5	141.5	150.9	40.4	37%	31.1	28%	9.4	7%	
男性医師数	204	256	252	48	24%	52	25%	-4	-2%	
人口10万対	98.4	123.7	127.6	29.2	30%	25.2	26%	4.0	3%	
女性医師数	25	37	46	21	84%	12	48%	9	24%	
人口10万対	12.1	17.9	23.3	11.2	93%	5.8	48%	5.4	30%	
病院勤務医師数	117	150	166	49	42%	33	28%	16	11%	
人口10万対	56.5	72.5	84.1	27.6	49%	16.0	28%	11.6	16%	
診療所勤務医師数	112	143	132	20	18%	31	28%	-11	-8%	
人口10万対	54.0	69.1	66.9	12.8	24%	15.0	28%	-2.2	-3%	
医療施設勤務医 平均年齢	53.3	55.4	57.5	4.2	8%	2.1	4%	2.1	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	27	16	17	-10	-37%	-11	-41%	1	6%
	35-49歳	91	103	77	-14	-15%	12	13%	-26	-25%
	50-64歳	40	98	113	73	183%	58	145%	15	15%
	65歳以上	71	76	91	20	28%	5	7%	15	20%
	75歳以上(再掲)	22	43	38	16	73%	21	95%	-5	-12%
男性	24-34歳	21	10	10	-11	-52%	-11	-52%	0	0%
	35-49歳	82	91	57	-25	-30%	9	11%	-34	-37%
	50-64歳	38	85	101	63	166%	47	124%	16	19%
	65歳以上	63	70	84	21	33%	7	11%	14	20%
	75歳以上(再掲)	17	37	38	21	124%	20	118%	1	3%
女性	24-34歳	6	6	7	1	17%	0	0%	1	17%
	35-49歳	9	12	20	11	122%	3	33%	8	67%
	50-64歳	2	13	12	10	500%	11	550%	-1	-8%
	65歳以上	8	6	7	-1	-13%	-2	-25%	1	17%
	75歳以上(再掲)	5	6	0	-5	-100%	1	20%	-6	-100%
病院	24-34歳	27	15	16	-11	-41%	-12	-44%	1	7%
	35-49歳	49	64	53	4	8%	15	31%	-11	-17%
	50-64歳	17	47	62	45	265%	30	176%	15	32%
	65歳以上	24	24	35	11	46%	0	0%	11	46%
	75歳以上(再掲)	9	10	14	5	56%	1	11%	4	40%
診療所	24-34歳	0	1	1	1		1		0	0%
	35-49歳	42	39	24	-18	-43%	-3	-7%	-15	-38%
	50-64歳	23	51	51	28	122%	28	122%	0	0%
	65歳以上	47	52	56	9	19%	5	11%	4	8%
	75歳以上(再掲)	13	33	24	11	85%	20	154%	-9	-27%
	85歳以上(再掲)	2	5	9	7	350%	3	150%	4	80%

上小医療圏

<医師数の推移>

上小医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	229	110.5	41	293	141.5	42	298	150.9	40	69	30%	40.4	37%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	100	48.3	42	138	66.7	46	126	63.8	42	26	26%	15.6	32%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	7.2	42	15	7.2	40	19	9.6	43	4	27%	2.4	33%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	11	5.3	43	15	7.2	44	16	8.1	42	5	45%	2.8	53%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	32	15.4	44	27	13.0	43	27	13.7	43	-5	-16%	-1.8	-11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.5	41	0	0.0	36	0	0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	3.4	46	9	4.3	48	11	5.6	49	4	57%	2.2	65%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	18	8.7	41	25	12.1	44	25	12.7	42	7	39%	4.0	46%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	3	1.4	50	2	1.0	43	2	2	1.0	1.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	1.9	40	8	3.9	43	9	4.6	43	5	125%	2.6	136%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	4.8	42	10	4.8	38	10	5.1	37	0	0%	0.2	5%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	10	4.8	44	9	4.3	42	12	6.1	46	2	20%	1.3	26%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	1.4	38	5	2.4	39	5	2.5	38	2	67%	1.1	75%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	16	7.7	45	13	6.3	42	13	6.6	42	-3	-19%	-1.1	-15%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.5	47	5	2.4	58	3	1.5	47	2	200%	1.0	215%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.5	41	3	1.4	42	1	0.5	37	0	0%	0.0	5%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.5	39	1	0.5	37	5	2.5	40	4	400%	2.0	425%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.5	40	1	1	0.5	0.5
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	1.0	38	6	3.0	39	6	200%	2.1	215%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	4	1.9	44	7	3.5	43	7	7	3.5	3.5

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

上小医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は35,780人(-18%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は22人(7%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は198人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

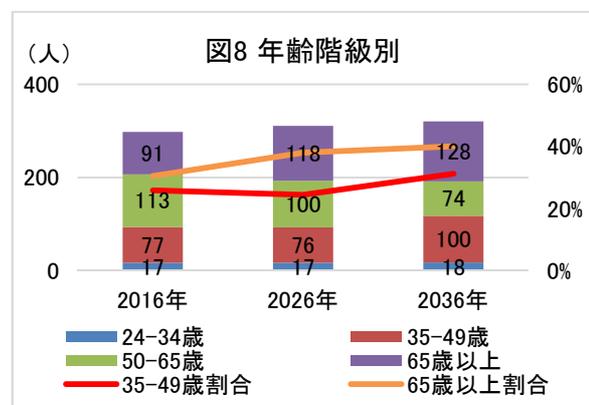
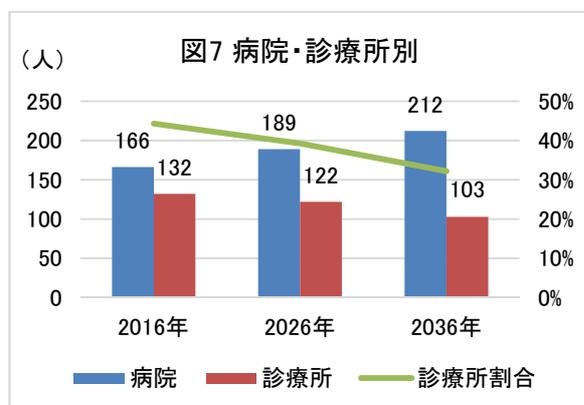
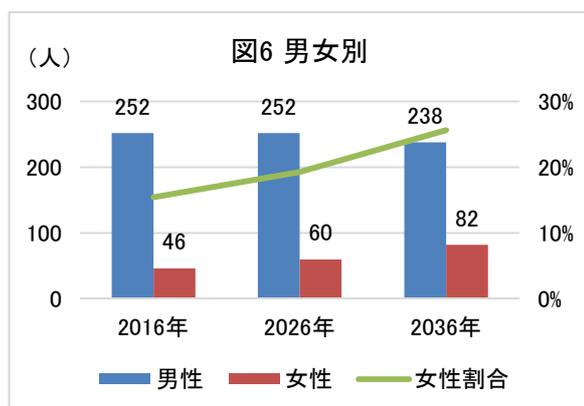
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて14人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に36人(78%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて46人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に29人(-22%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は32%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は23人(30%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて37人(41%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年31%、2036年40%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



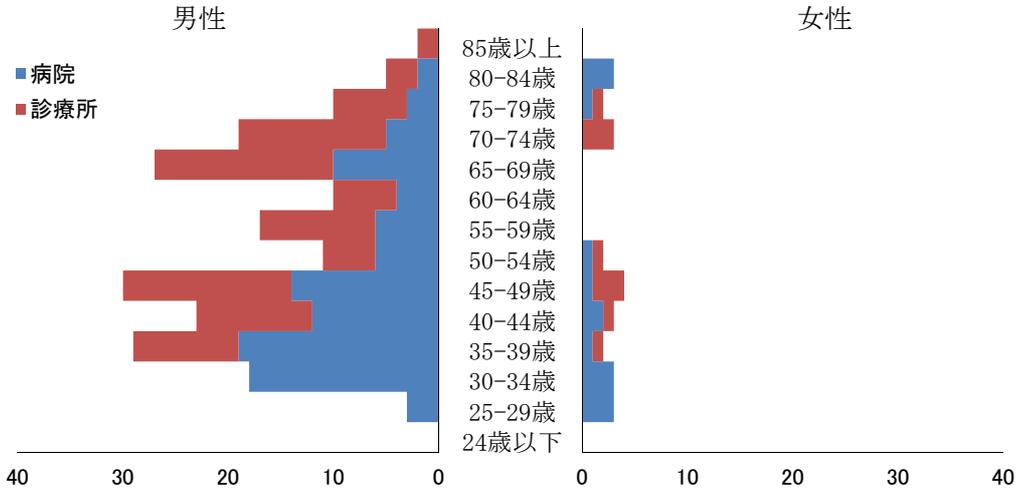
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上小医療圏

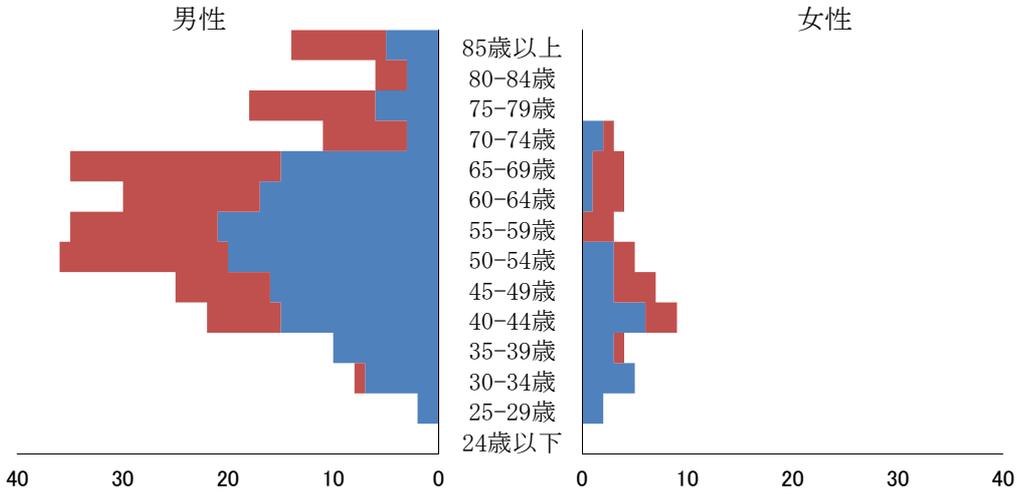
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

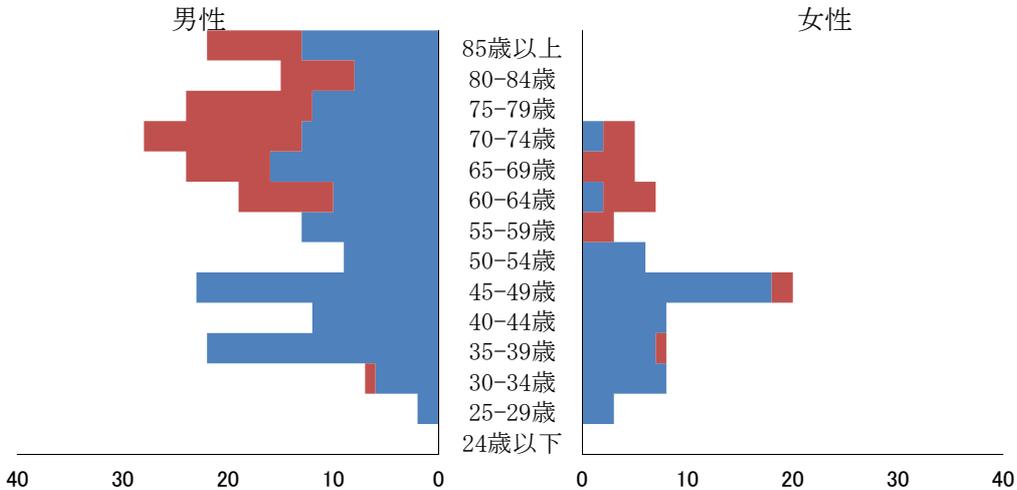
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上小医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	197,443	179,612	161,663	-35,780	-18%	-17,831	-9%	-17,949	-10%	
医療施設勤務医師数	298	311	320	22	7%	13	4%	9	3%	
人口10万対	150.9	173.2	197.9	47.0	31%	22.2	15%	24.8	14%	
男性医師数	252	252	238	-14	-6%	0	0%	-14	-6%	
人口10万対	127.6	140.3	147.2	19.6	15%	12.7	10%	6.9	5%	
女性医師数	46	60	82	36	78%	14	30%	22	37%	
人口10万対	23.3	33.4	50.7	27.4	118%	10.1	43%	17.3	52%	
病院勤務医師数	166	189	212	46	28%	23	14%	23	12%	
人口10万対	84.1	105.2	131.1	47.1	56%	21.2	25%	25.9	25%	
診療所勤務医師数	132	122	103	-29	-22%	-10	-8%	-19	-16%	
人口10万対	66.9	67.9	63.7	-3.1	-5%	1.1	2%	-4.2	-6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	17	17	18	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	77	76	100	23	30%	-1	-1%	24	32%
	50-64歳	113	100	74	-39	-35%	-13	-12%	-26	-26%
	65歳以上	91	118	128	37	41%	27	30%	10	8%
	75歳以上(再掲)	38	52	62	24	63%	14	37%	10	19%
男性	24-34歳	10	10	8	-2	-20%	0	0%	-2	-20%
	35-49歳	57	53	67	10	18%	-4	-7%	14	26%
	50-64歳	101	81	51	-50	-50%	-20	-20%	-30	-37%
	65歳以上	84	108	112	28	33%	24	29%	4	4%
	75歳以上(再掲)	38	49	59	21	55%	11	29%	10	20%
女性	24-34歳	7	7	11	4	57%	0	0%	4	57%
	35-49歳	20	26	37	17	85%	6	30%	11	42%
	50-64歳	12	19	23	11	92%	7	58%	4	21%
	65歳以上	7	8	11	4	57%	1	14%	3	38%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	16	16	17	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	53	61	81	28	53%	8	15%	20	33%
	50-64歳	62	56	46	-16	-26%	-6	-10%	-10	-18%
	65歳以上	35	56	68	33	94%	21	60%	12	21%
	75歳以上(再掲)	14	21	32	18	129%	7	50%	11	52%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	24	13	13	-11	-46%	-11	-46%	0	0%
	50-64歳	51	44	28	-23	-45%	-7	-14%	-16	-36%
	65歳以上	56	64	61	5	9%	8	14%	-3	-5%
	75歳以上(再掲)	24	33	31	7	29%	9	38%	-2	-6%
	85歳以上(再掲)	9	7	9	0	0%	-2	-22%	2	29%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

諏訪医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は11,394人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は126人(39%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は227人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

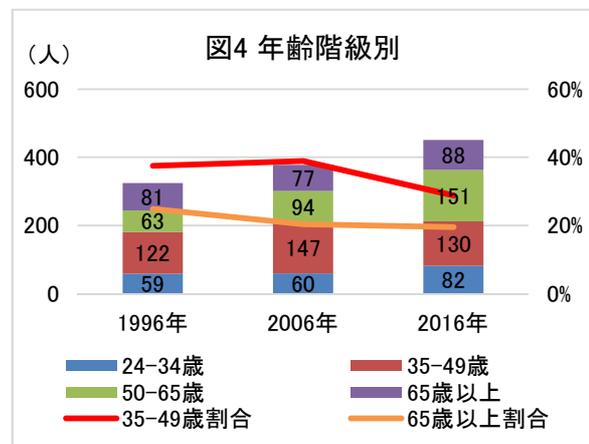
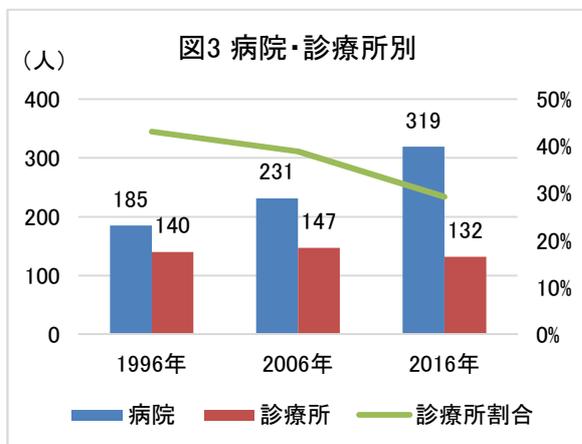
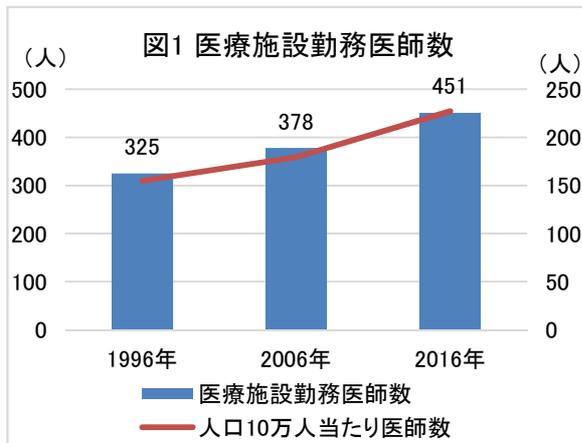
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて89人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に37人(109%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて134人(72%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に8人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は29%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は8人(7%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて7人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

諏訪医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	209,869	210,885	198,475	-11,394	-5%	1,016	0%	-12,410	-6%	
総医師数	338	394	473	135	40%	56	17%	79	20%	
人口10万対	161.1	186.8	238.3	77.3	48%	25.8	16%	51.5	28%	
医療施設勤務医師数	325	378	451	126	39%	53	16%	73	19%	
人口10万対	154.9	179.2	227.2	72.4	47%	24.4	16%	48.0	27%	
男性医師数	291	333	380	89	31%	42	14%	47	14%	
人口10万対	138.7	157.9	191.5	52.8	38%	19.2	14%	33.6	21%	
女性医師数	34	45	71	37	109%	11	32%	26	58%	
人口10万対	16.2	21.3	35.8	19.6	121%	5.1	32%	14.4	68%	
病院勤務医師数	185	231	319	134	72%	46	25%	88	38%	
人口10万対	88.2	109.5	160.7	72.6	82%	21.4	24%	51.2	47%	
診療所勤務医師数	140	147	132	-8	-6%	7	5%	-15	-10%	
人口10万対	66.7	69.7	66.5	-0.2	0%	3.0	4%	-3.2	-5%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.8	51.1	51.2	0.4	1%	0.2	0%	0.2	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	59	60	82	23	39%	1	2%	22	37%
	35-49歳	122	147	130	8	7%	25	20%	-17	-12%
	50-64歳	63	94	151	88	140%	31	49%	57	61%
	65歳以上	81	77	88	7	9%	-4	-5%	11	14%
	75歳以上(再掲)	17	40	36	19	112%	23	135%	-4	-10%
男性	24-34歳	47	47	58	11	23%	0	0%	11	23%
	35-49歳	108	131	108	0	0%	23	21%	-23	-18%
	50-64歳	60	84	132	72	120%	24	40%	48	57%
	65歳以上	76	71	82	6	8%	-5	-7%	11	15%
	75歳以上(再掲)	17	35	34	17	100%	18	106%	-1	-3%
女性	24-34歳	12	13	24	12	100%	1	8%	11	85%
	35-49歳	14	16	22	8	57%	2	14%	6	38%
	50-64歳	3	10	19	16	533%	7	233%	9	90%
	65歳以上	5	6	6	1	20%	1	20%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	5	2	2		5		-3	-60%
病院	24-34歳	58	59	82	24	41%	1	2%	23	39%
	35-49歳	90	102	108	18	20%	12	13%	6	6%
	50-64歳	29	54	95	66	228%	25	86%	41	76%
	65歳以上	8	16	34	26	325%	8	100%	18	113%
	75歳以上(再掲)	1	3	11	10	1000%	2	200%	8	267%
診療所	24-34歳	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	35-49歳	32	45	22	-10	-31%	13	41%	-23	-51%
	50-64歳	34	40	56	22	65%	6	18%	16	40%
	65歳以上	73	61	54	-19	-26%	-12	-16%	-7	-11%
	75歳以上(再掲)	16	37	25	9	56%	21	131%	-12	-32%
	85歳以上(再掲)	1	4	5	4	400%	3	300%	1	25%

諏訪医療圏

＜医師数の推移＞

諏訪医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	325	154.9	46	378	179.2	47	451	227.2	49	126	39%	72.4	47%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	140	66.7	47	147	69.7	47	179	90.2	50	39	28%	23.5	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	19	9.1	46	21	10.0	47	27	13.6	51	8	42%	4.6	50%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	8	3.8	39	10	4.7	39	19	9.6	45	11	138%	5.8	151%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	39	18.6	48	36	17.1	48	36	18.1	49	-3	-8%	-0.4	-2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.9	52	6	2.8	55	4	2.0	47	0	0%	0.1	6%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	3.8	47	9	4.3	47	8	4.0	43	0	0%	0.2	6%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	26	12.4	49	23	10.9	42	27	13.6	44	1	4%	1.2	10%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.5	45	3	1.4	49	5	2.5	53	4	400%	2.0	429%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	3.8	45	8	3.8	43	9	4.5	43	1	13%	0.7	19%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	15	7.1	47	20	9.5	50	18	9.1	47	3	20%	1.9	27%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	13	6.2	48	9	4.3	42	10	5.0	43	-3	-23%	-1.2	-19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	2.4	42	8	3.8	46	10	5.0	48	5	100%	2.7	111%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	22	10.5	51	24	11.4	56	22	11.1	52	0	0%	0.6	6%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.5	47	1	0.5	42	3	1.5	47	2	200%	1.0	217%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	1.4	44	4	1.9	44	6	3.0	44	3	100%	1.6	111%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	3.3	48	9	4.3	48	13	6.5	49	6	86%	3.2	96%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.5	44	5	2.5	50	4	400%	2.0	431%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				25	11.9	51	28	14.1	51	28	12%	2.3	19%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	2.9	47	14	6.6	53	22	11.1	57	16	267%	8.2	288%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

諏訪医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は34,114人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は134人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は356人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は57%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

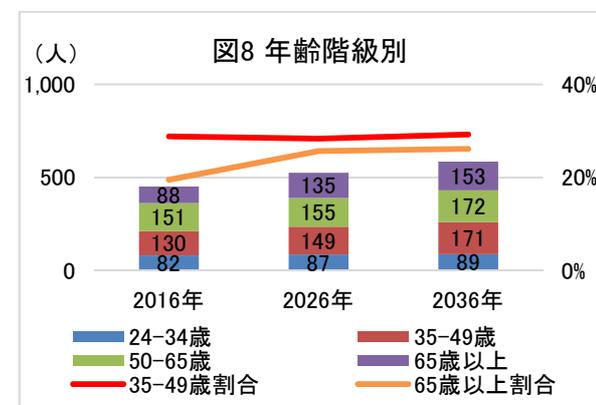
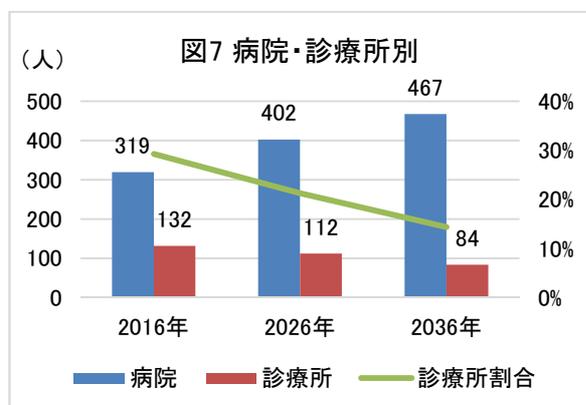
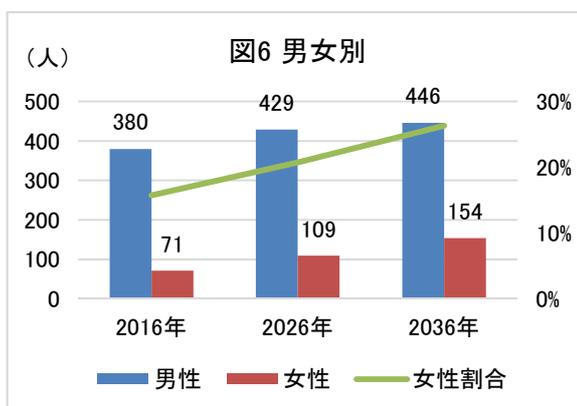
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて66人(17%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に83人(117%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて148人(46%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-36%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は41人(32%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて65人(74%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



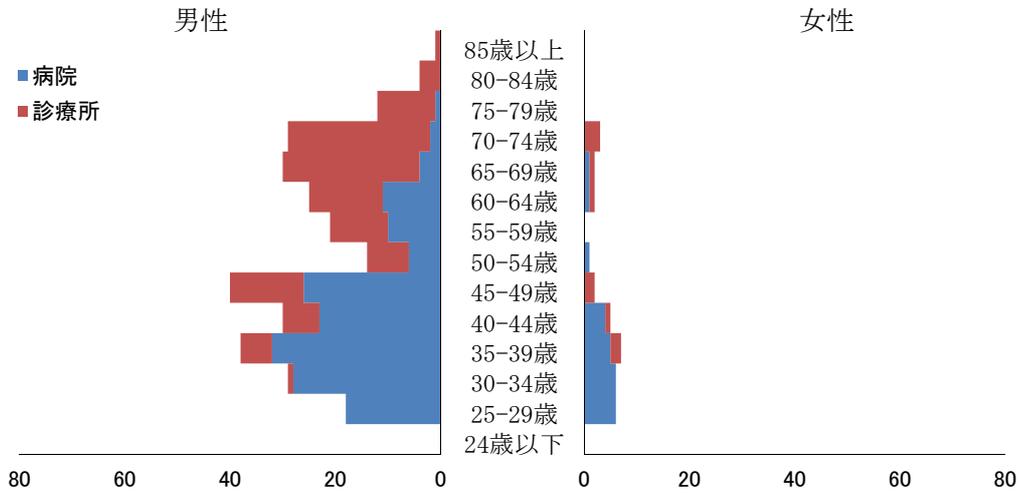
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

諏訪医療圏

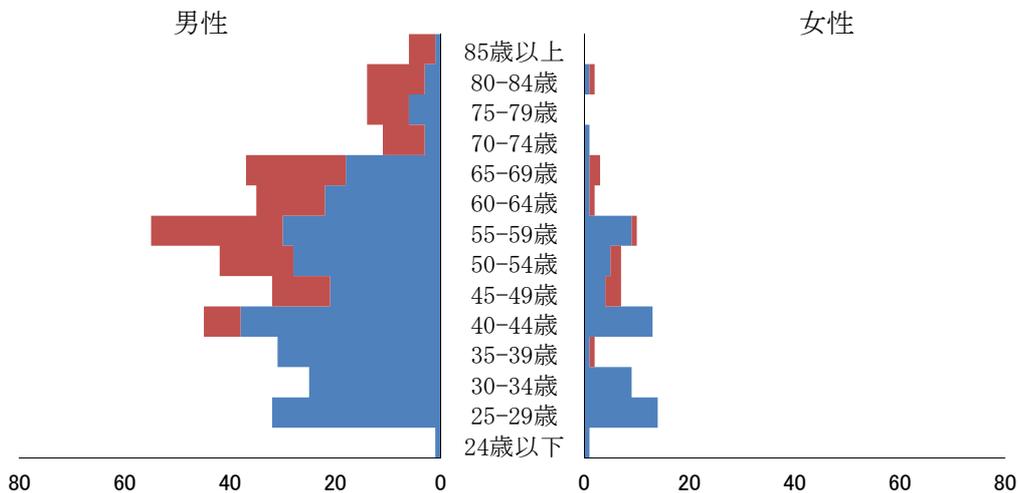
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

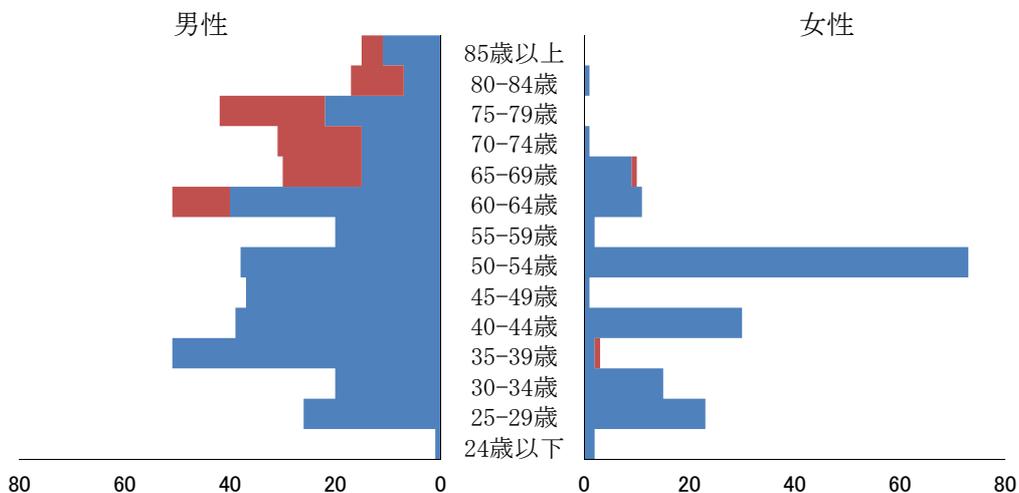
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

諏訪医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	198,475	182,709	164,361	-34,114	-17%	-15,766	-8%	-18,348	-10%	
医療施設勤務医師数	451	526	585	134	30%	75	17%	59	11%	
人口10万対	227.2	287.9	355.9	128.7	57%	60.7	27%	68.0	24%	
男性医師数	380	429	446	66	17%	49	13%	17	4%	
人口10万対	191.5	234.8	271.4	79.9	42%	43.3	23%	36.6	16%	
女性医師数	71	109	154	83	117%	38	54%	45	41%	
人口10万対	35.8	59.7	93.7	57.9	162%	23.9	67%	34.0	57%	
病院勤務医師数	319	402	467	148	46%	83	26%	65	16%	
人口10万対	160.7	220.0	284.1	123.4	77%	59.3	37%	64.1	29%	
診療所勤務医師数	132	112	84	-48	-36%	-20	-15%	-28	-25%	
人口10万対	66.5	61.3	51.1	-15.4	-23%	-5.2	-8%	-10.2	-17%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	82	87	89	7	9%	5	6%	2	2%
	35-49歳	130	149	171	41	32%	19	15%	22	15%
	50-64歳	151	155	172	21	14%	4	3%	17	11%
	65歳以上	88	135	153	65	74%	47	53%	18	13%
	75歳以上(再掲)	36	46	78	42	117%	10	28%	32	70%
男性	24-34歳	58	62	47	-11	-19%	4	7%	-15	-24%
	35-49歳	108	118	138	30	28%	10	9%	20	17%
	50-64歳	132	125	126	-6	-5%	-7	-5%	1	1%
	65歳以上	82	124	135	53	65%	42	51%	11	9%
	75歳以上(再掲)	34	44	69	35	103%	10	29%	25	57%
女性	24-34歳	24	25	40	16	67%	1	4%	15	60%
	35-49歳	22	35	37	15	68%	13	59%	2	6%
	50-64歳	19	36	64	45	237%	17	89%	28	78%
	65歳以上	6	13	13	7	117%	7	117%	0	0%
	75歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	82	87	89	7	9%	5	6%	2	2%
	35-49歳	108	134	152	44	41%	26	24%	18	13%
	50-64歳	95	112	144	49	52%	17	18%	32	29%
	65歳以上	34	69	82	48	141%	35	103%	13	19%
	75歳以上(再掲)	11	23	45	34	309%	12	109%	22	96%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	22	3	3	-19	-86%	-19	-86%	0	0%
	50-64歳	56	43	11	-45	-80%	-13	-23%	-32	-74%
	65歳以上	54	66	70	16	30%	12	22%	4	6%
	75歳以上(再掲)	25	25	36	11	44%	0	0%	11	44%
	85歳以上(再掲)	5	3	4	-1	-20%	-2	-40%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上伊那医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,505人(-3%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は62人(30%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は146人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

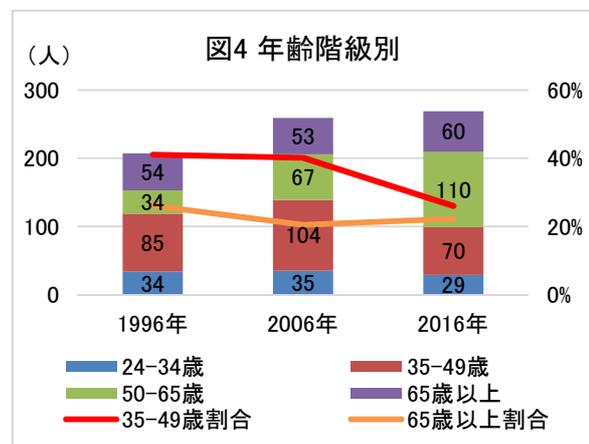
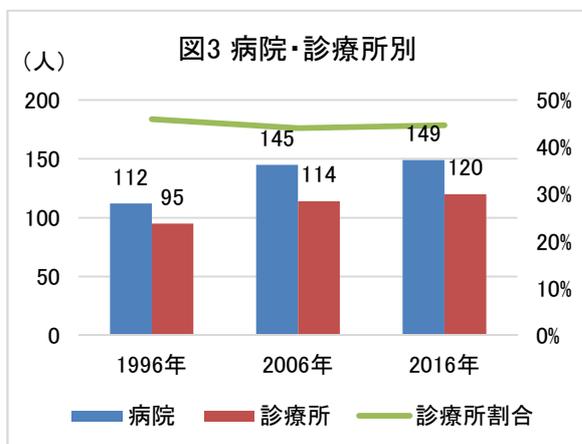
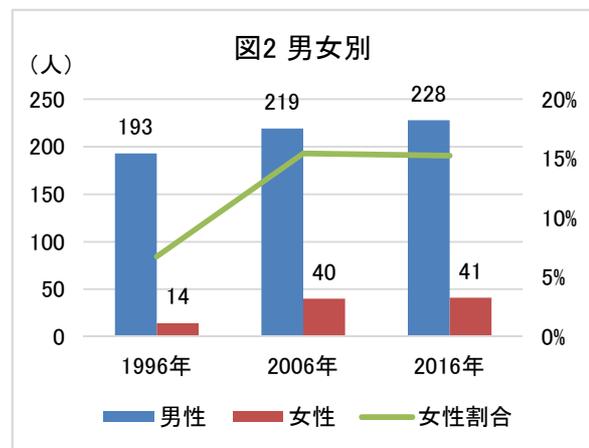
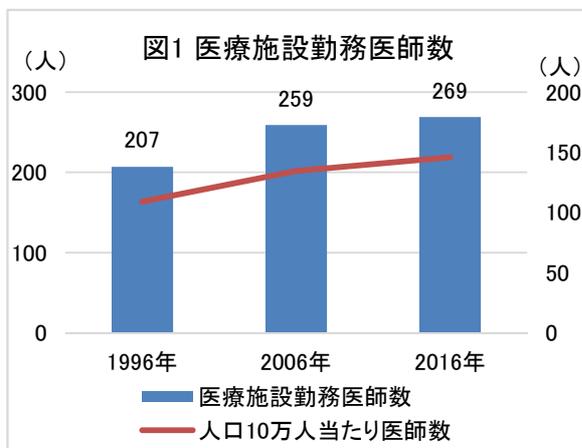
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて35人(18%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に27人(193%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて37人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に25人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は45%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は15人(-18%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて6人(11%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年26%、2016年22%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

上伊那医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	189,810	192,703	184,305	-5,505	-3%	2,893	2%	-8,398	-4%	
総医師数	213	264	279	66	31%	51	24%	15	6%	
人口10万対	112.2	137.0	151.4	39.2	35%	24.8	22%	14.4	10%	
医療施設勤務医師数	207	259	269	62	30%	52	25%	10	4%	
人口10万対	109.1	134.4	146.0	36.9	34%	25.3	23%	11.5	9%	
男性医師数	193	219	228	35	18%	26	13%	9	4%	
人口10万対	101.7	113.6	123.7	22.0	22%	12.0	12%	10.1	9%	
女性医師数	14	40	41	27	193%	26	186%	1	2%	
人口10万対	7.4	20.8	22.2	14.9	202%	13.4	181%	1.5	7%	
病院勤務医師数	112	145	149	37	33%	33	29%	4	3%	
人口10万対	59.0	75.2	80.8	21.8	37%	16.2	28%	5.6	7%	
診療所勤務医師数	95	114	120	25	26%	19	20%	6	5%	
人口10万対	50.1	59.2	65.1	15.1	30%	9.1	18%	6.0	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.1	51.4	54.2	3.1	6%	0.3	1%	2.8	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	34	35	29	-5	-15%	1	3%	-6	-17%
	35-49歳	85	104	70	-15	-18%	19	22%	-34	-33%
	50-64歳	34	67	110	76	224%	33	97%	43	64%
	65歳以上	54	53	60	6	11%	-1	-2%	7	13%
	75歳以上(再掲)	11	25	21	10	91%	14	127%	-4	-16%
男性	24-34歳	32	17	22	-10	-31%	-15	-47%	5	29%
	35-49歳	78	91	55	-23	-29%	13	17%	-36	-40%
	50-64歳	32	61	97	65	203%	29	91%	36	59%
	65歳以上	51	50	54	3	6%	-1	-2%	4	8%
	75歳以上(再掲)	10	23	20	10	100%	13	130%	-3	-13%
女性	24-34歳	2	18	7	5	250%	16	800%	-11	-61%
	35-49歳	7	13	15	8	114%	6	86%	2	15%
	50-64歳	2	6	13	11	550%	4	200%	7	117%
	65歳以上	3	3	6	3	100%	0	0%	3	100%
	75歳以上(再掲)	1	2	1	0	0%	1	100%	-1	-50%
病院	24-34歳	32	34	29	-3	-9%	2	6%	-5	-15%
	35-49歳	56	66	52	-4	-7%	10	18%	-14	-21%
	50-64歳	14	32	52	38	271%	18	129%	20	63%
	65歳以上	10	13	16	6	60%	3	30%	3	23%
	75歳以上(再掲)	2	5	4	2	100%	3	150%	-1	-20%
診療所	24-34歳	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	35-49歳	29	38	18	-11	-38%	9	31%	-20	-53%
	50-64歳	20	35	58	38	190%	15	75%	23	66%
	65歳以上	44	40	44	0	0%	-4	-9%	4	10%
	75歳以上(再掲)	9	20	17	8	89%	11	122%	-3	-15%
	85歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%

上伊那医療圏

＜医師数の推移＞

上伊那医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	207	109.1	41	259	134.4	41	269	146.0	40	62	30%	36.9	34%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	93	49.0	42	105	54.5	42	104	56.4	39	11	12%	7.4	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	8	4.2	35	13	6.7	39	14	7.6	39	6	75%	3.4	80%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	7.9	50	14	7.3	44	19	10.3	46	4	27%	2.4	30%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	22	11.6	40	31	16.1	47	22	11.9	40	0	0%	0.3	3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.5	51	0	0.0	41	0	0.0	41	-1	-100%	-0.5	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	2.1	41	4	2.1	38	6	3.3	40	2	50%	1.1	54%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	14	7.4	38	17	8.8	38	16	8.7	35	2	14%	1.3	18%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.5	46	3	1.6	50	3	1.6	47	2	200%	1.1	209%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	1.6	39	7	3.6	42	7	3.8	41	4	133%	2.2	140%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	4.7	41	14	7.3	44	10	5.4	38	1	11%	0.7	14%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	9	4.7	43	7	3.6	40	6	3.3	37	-3	-33%	-1.5	-31%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	1.6	39	5	2.6	40	5	2.7	39	2	67%	1.1	72%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	13	6.8	43	11	5.7	41	13	7.1	43	0	0%	0.2	3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.5	42	2	1.1	44	2	200%	1.1	111%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	1.1	43	2	1.0	41	3	1.6	40	1	50%	0.6	54%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	2.1	44	6	3.1	45	6	3.3	41	2	50%	1.1	54%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	1.0	48	10	5.4	64	8	400%	4.4	423%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				5	2.6	40	9	4.9	41	9	80%	2.3	88%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	6	3.2	47	12	6.2	52	14	7.6	50	8	133%	4.4	140%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

上伊那医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は23,468人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3人(1%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は169人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

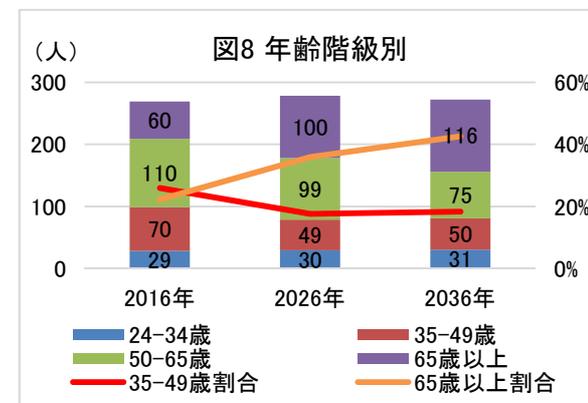
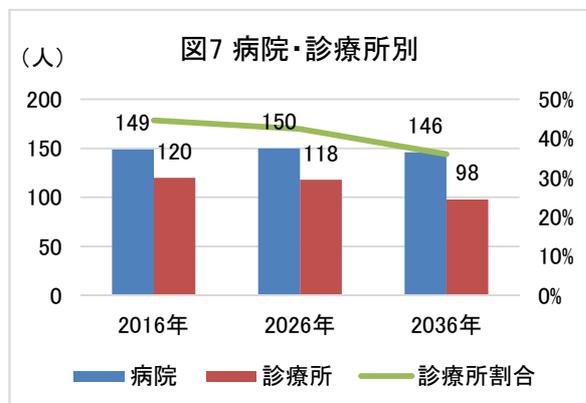
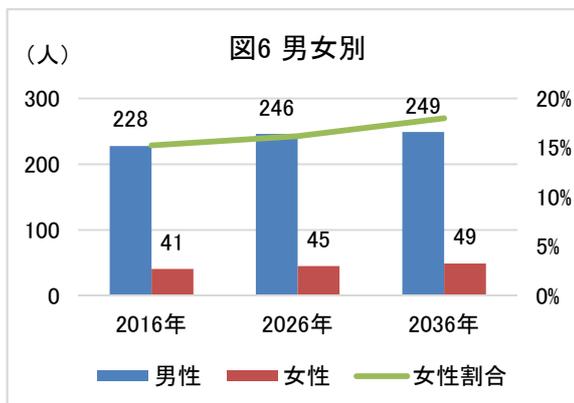
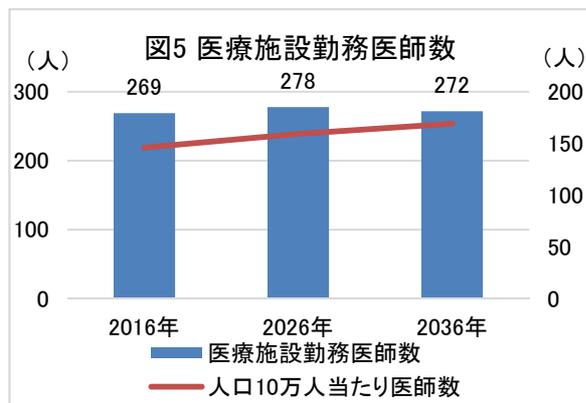
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて21人(9%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(20%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は18%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて3人(-2%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に22人(-18%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は20人(-29%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて56人(93%)増え、全国平均(93%)と同程度の増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



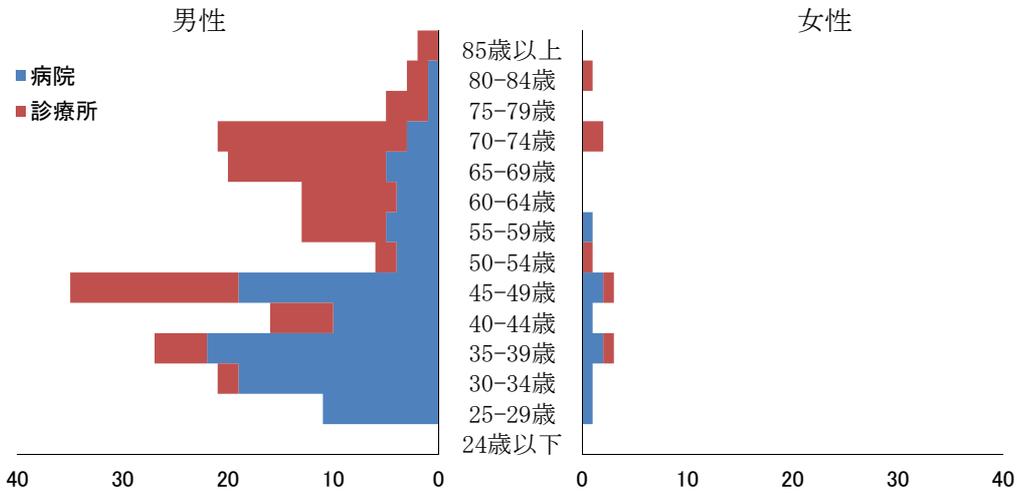
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上伊那医療圏

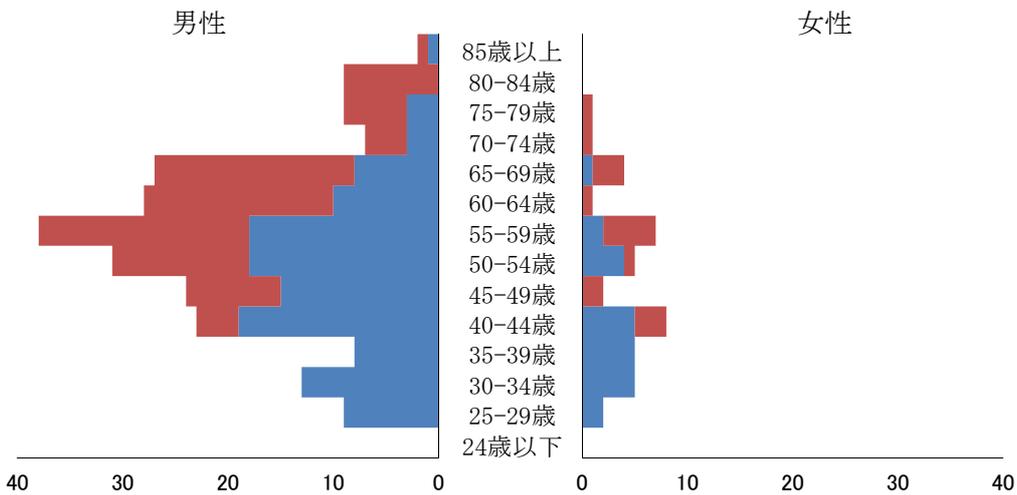
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

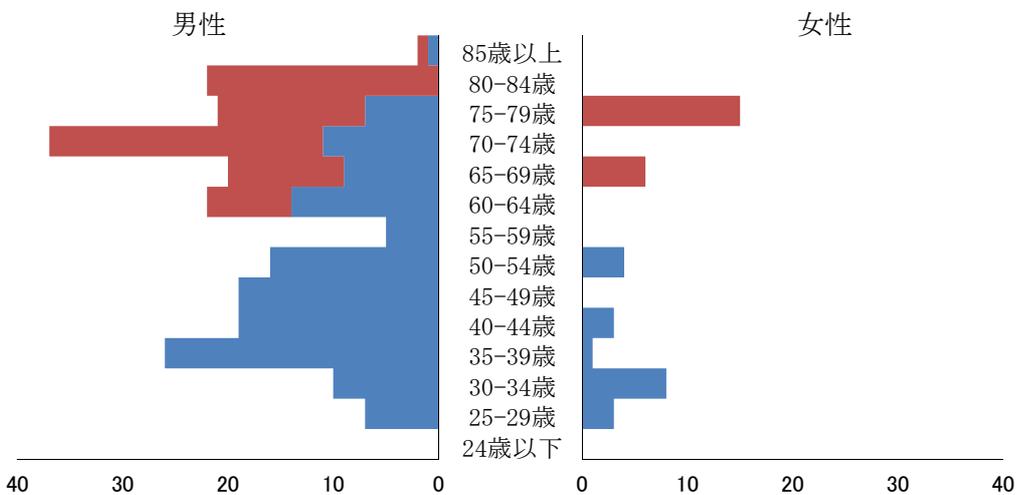
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

上伊那医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	184,305	174,568	160,837	-23,468	-13%	-9,737	-5%	-13,731	-8%	
医療施設勤務医師数	269	278	272	3	1%	9	3%	-6	-2%	
人口10万対	146.0	159.3	169.1	23.2	16%	13.3	9%	9.9	6%	
男性医師数	228	246	249	21	9%	18	8%	3	1%	
人口10万対	123.7	140.9	154.8	31.1	25%	17.2	14%	13.9	10%	
女性医師数	41	45	49	8	20%	4	10%	4	9%	
人口10万対	22.2	25.8	30.5	8.2	37%	3.5	16%	4.7	18%	
病院勤務医師数	149	150	146	-3	-2%	1	1%	-4	-3%	
人口10万対	80.8	85.9	90.8	9.9	12%	5.1	6%	4.8	6%	
診療所勤務医師数	120	118	98	-22	-18%	-2	-2%	-20	-17%	
人口10万対	65.1	67.6	60.9	-4.2	-6%	2.5	4%	-6.7	-10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	29	30	31	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	70	49	50	-20	-29%	-21	-30%	1	2%
	50-64歳	110	99	75	-35	-32%	-11	-10%	-24	-24%
	65歳以上	60	100	116	56	93%	40	67%	16	16%
	75歳以上(再掲)	21	29	50	29	138%	8	38%	21	72%
男性	24-34歳	22	23	17	-5	-23%	1	5%	-6	-26%
	35-49歳	55	54	74	19	35%	-1	-2%	20	37%
	50-64歳	97	83	57	-40	-41%	-14	-14%	-26	-31%
	65歳以上	54	86	101	47	87%	32	59%	15	17%
	75歳以上(再掲)	20	24	43	23	115%	4	20%	19	79%
女性	24-34歳	7	7	11	4	57%	0	0%	4	57%
	35-49歳	15	8	7	-8	-53%	-7	-47%	-1	-13%
	50-64歳	13	16	15	2	15%	3	23%	-1	-6%
	65歳以上	6	14	16	10	167%	8	133%	2	14%
	75歳以上(再掲)	1	4	9	8	800%	3	300%	5	125%
病院	24-34歳	29	30	31	2	7%	1	3%	1	3%
	35-49歳	52	41	42	-10	-19%	-11	-21%	1	2%
	50-64歳	52	52	43	-9	-17%	0	0%	-9	-17%
	65歳以上	16	27	30	14	88%	11	69%	3	11%
	75歳以上(再掲)	4	6	9	5	125%	2	50%	3	50%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	18	0	0	-18	-100%	-18	-100%	0	
	50-64歳	58	44	14	-44	-76%	-14	-24%	-30	-68%
	65歳以上	44	74	84	40	91%	30	68%	10	14%
	75歳以上(再掲)	17	21	42	25	147%	4	24%	21	100%
	85歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飯伊医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は15,814人(-9%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は52人(21%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は187人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

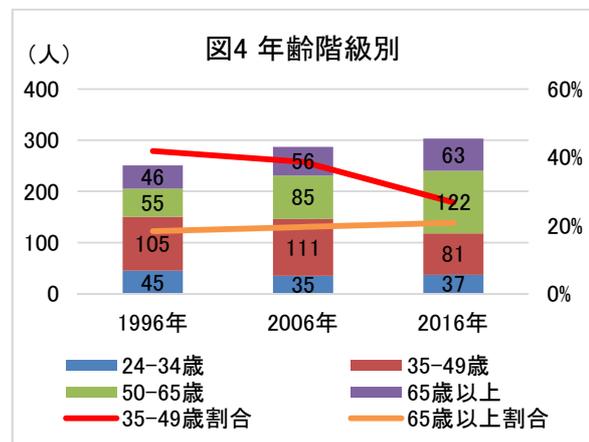
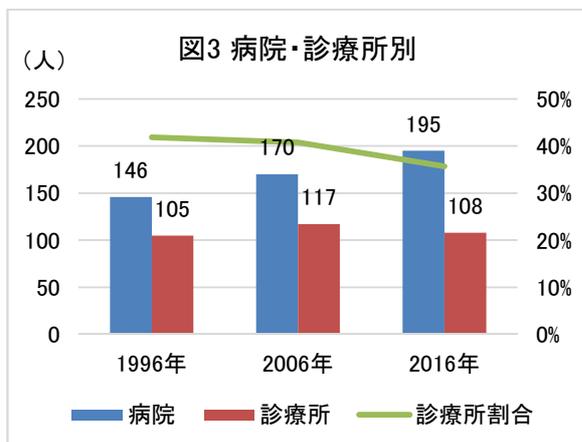
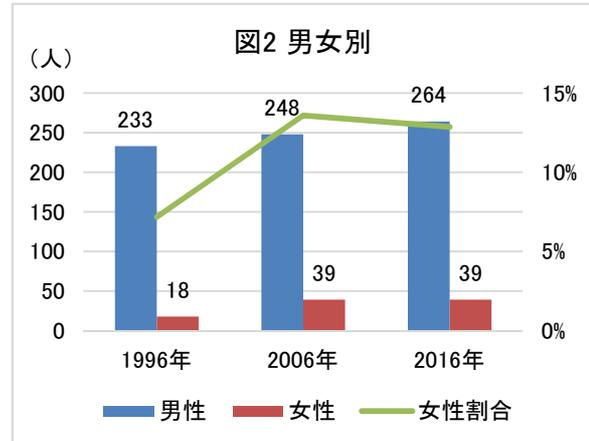
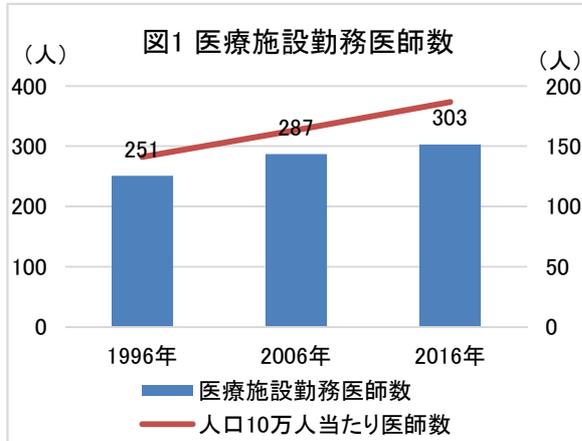
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて31人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に21人(117%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて49人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(3%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は24人(-23%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて17人(37%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

飯伊医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	178,014	175,523	162,200	-15,814	-9%	-2,491	-1%	-13,323	-8%	
総医師数	259	295	312	53	20%	36	14%	17	6%	
人口10万対	145.5	168.1	192.4	46.9	32%	22.6	16%	24.3	14%	
医療施設勤務医師数	251	287	303	52	21%	36	14%	16	6%	
人口10万対	141.0	163.5	186.8	45.8	32%	22.5	16%	23.3	14%	
男性医師数	233	248	264	31	13%	15	6%	16	6%	
人口10万対	130.9	141.3	162.8	31.9	24%	10.4	8%	21.5	15%	
女性医師数	18	39	39	21	117%	21	117%	0	0%	
人口10万対	10.1	22.2	24.0	13.9	138%	12.1	120%	1.8	8%	
病院勤務医師数	146	170	195	49	34%	24	16%	25	15%	
人口10万対	82.0	96.9	120.2	38.2	47%	14.8	18%	23.4	24%	
診療所勤務医師数	105	117	108	3	3%	12	11%	-9	-8%	
人口10万対	59.0	66.7	66.6	7.6	13%	7.7	13%	-0.1	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.4	51.7	53.4	4.1	8%	2.3	5%	1.7	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	45	35	37	-8	-18%	-10	-22%	2	6%
	35-49歳	105	111	81	-24	-23%	6	6%	-30	-27%
	50-64歳	55	85	122	67	122%	30	55%	37	44%
	65歳以上	46	56	63	17	37%	10	22%	7	13%
	75歳以上(再掲)	14	23	21	7	50%	9	64%	-2	-9%
男性	24-34歳	41	22	33	-8	-20%	-19	-46%	11	50%
	35-49歳	100	98	60	-40	-40%	-2	-2%	-38	-39%
	50-64歳	50	80	112	62	124%	30	60%	32	40%
	65歳以上	42	48	59	17	40%	6	14%	11	23%
	75歳以上(再掲)	14	19	19	5	36%	5	36%	0	0%
女性	24-34歳	4	13	4	0	0%	9	225%	-9	-69%
	35-49歳	5	13	21	16	320%	8	160%	8	62%
	50-64歳	5	5	10	5	100%	0	0%	5	100%
	65歳以上	4	8	4	0	0%	4	100%	-4	-50%
	75歳以上(再掲)	0	4	2	2		4		-2	-50%
病院	24-34歳	42	34	37	-5	-12%	-8	-19%	3	9%
	35-49歳	73	84	70	-3	-4%	11	15%	-14	-17%
	50-64歳	25	37	70	45	180%	12	48%	33	89%
	65歳以上	6	15	18	12	200%	9	150%	3	20%
	75歳以上(再掲)	1	3	3	2	200%	2	200%	0	0%
診療所	24-34歳	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
	35-49歳	32	27	11	-21	-66%	-5	-16%	-16	-59%
	50-64歳	30	48	52	22	73%	18	60%	4	8%
	65歳以上	40	41	45	5	13%	1	2%	4	10%
	75歳以上(再掲)	13	20	18	5	38%	7	54%	-2	-10%
	85歳以上(再掲)	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%

飯伊医療圏

＜医師数の推移＞

飯伊医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、精神科、外科(総数)、小児外科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	251	141.0	45	287	163.5	45	303	186.8	44	52	21%	45.8	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	106	59.5	45	119	67.8	46	122	75.2	45	16	15%	15.7	26%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	5.6	38	11	6.3	38	11	6.8	38	1	10%	1.2	21%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	9	5.1	43	9	5.1	40	8	4.9	37	-1	-11%	-0.1	-2%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	38	21.3	51	38	21.6	55	28	17.3	48	-10	-26%	-4.1	-19%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.6	52	0	0.0	41	0	0.0	41	-1	-100%	-0.6	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.6	43	1	0.6	42	2	1.2	43	1	100%	0.7	119%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	2.8	43	6	3.4	44	7	4.3	44	2	40%	1.5	54%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	18	10.1	44	19	10.8	42	22	13.6	44	4	22%	3.5	34%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	1.1	51	4	2.3	56	4	2.5	53	2	100%	1.3	119%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	3.4	44	8	4.6	45	9	5.5	46	3	50%	2.2	65%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	5.6	43	13	7.4	45	13	8.0	44	3	30%	2.4	43%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	4.5	43	8	4.6	42	13	8.0	52	5	63%	3.5	78%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	3.4	47	7	4.0	46	6	3.7	43	0	0%	0.3	10%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	17	9.5	49	12	6.8	44	10	6.2	41	-7	-41%	-3.4	-35%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	1.7	52	5	3.1	57	5		3.1	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	1.7	45	3	1.7	43	4	2.5	43	1	33%	0.8	46%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	2.2	45	7	4.0	47	10	6.2	48	6	150%	3.9	174%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.6	44	3	1.8	47	2	200%	1.3	225%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				15	8.5	47	16	9.9	46	16	7%	1.3	15%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	3.9	49	3	1.7	43	10	6.2	48	3	43%	2.2	57%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

飯伊医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は27,502人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は8人(3%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は231人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

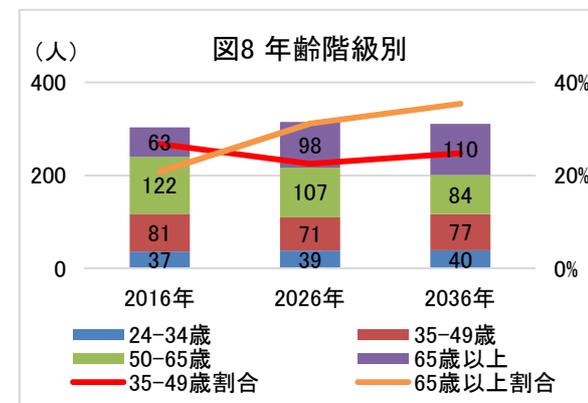
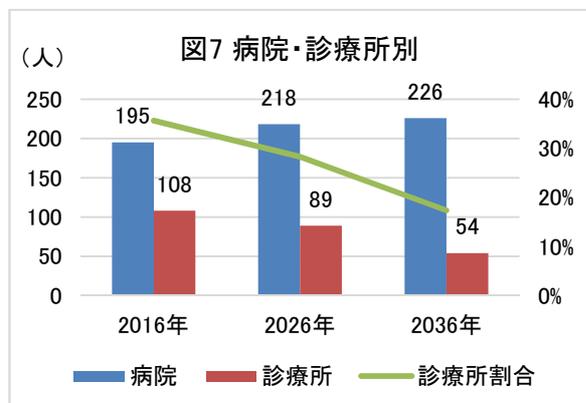
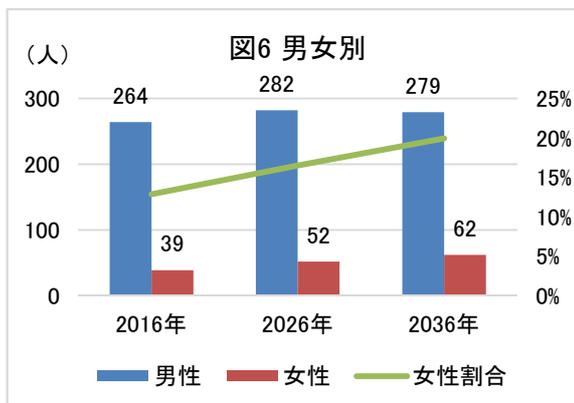
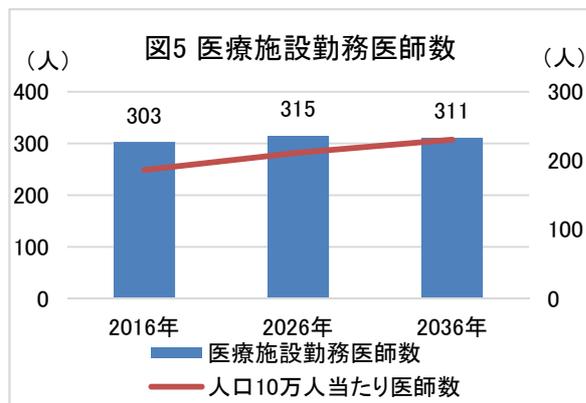
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて15人(6%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に23人(59%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて31人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に54人(-50%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は4人(-5%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて47人(75%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年35%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



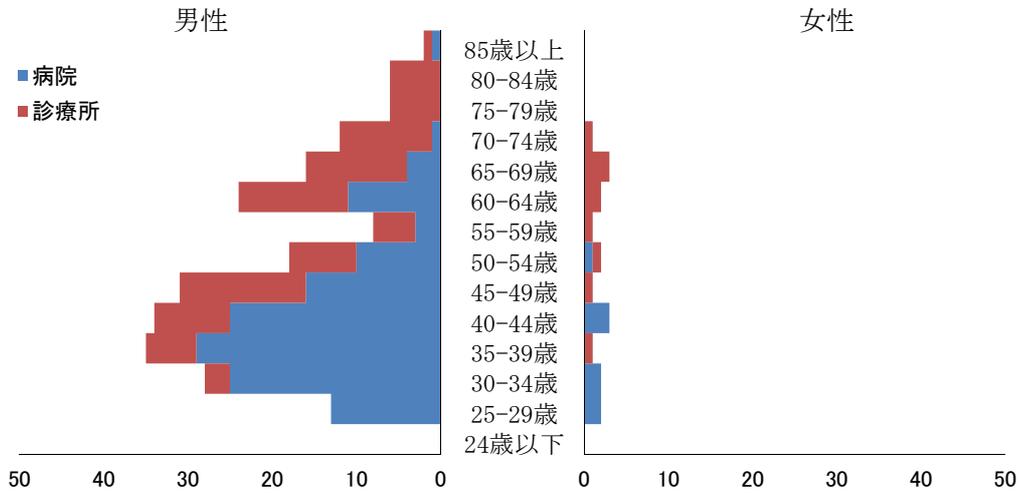
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飯伊医療圏

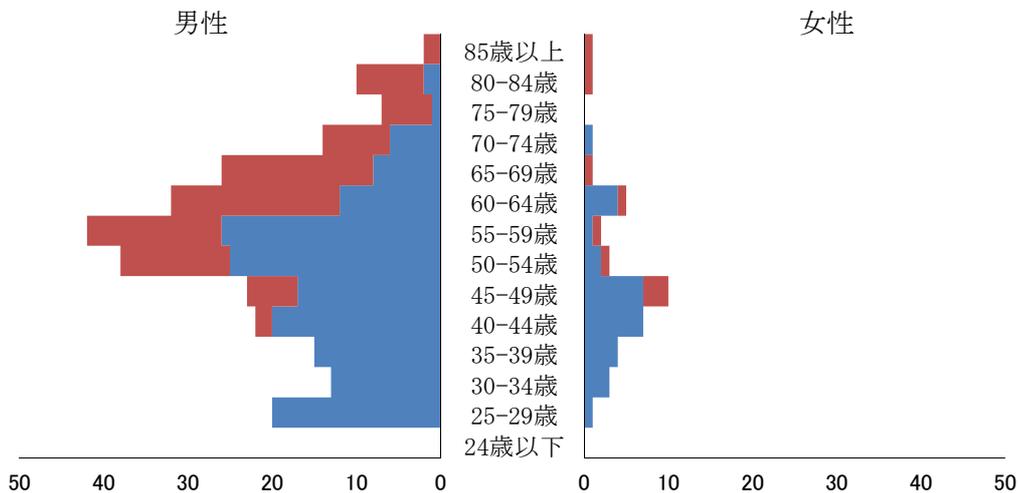
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

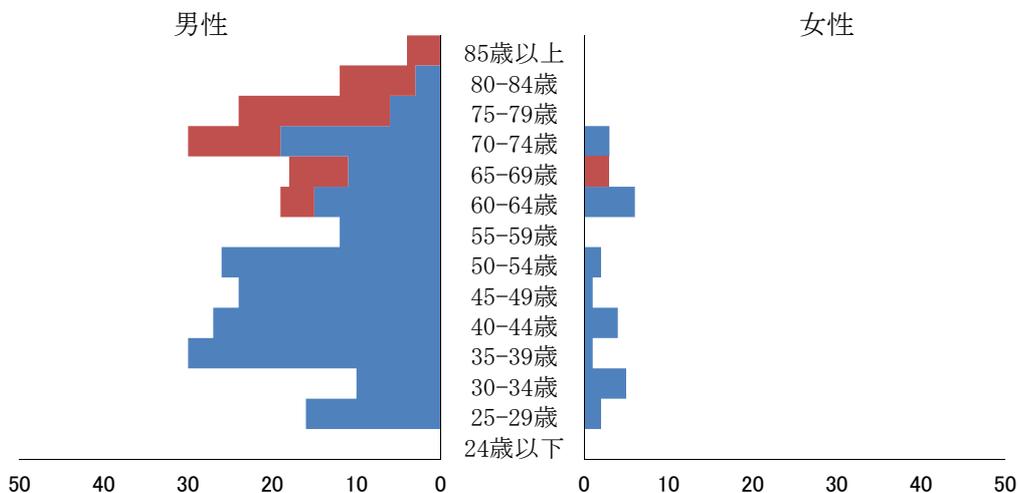
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

飯伊医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	162,200	148,924	134,698	-27,502	-17%	-13,276	-8%	-14,226	-10%	
医療施設勤務医師数	303	315	311	8	3%	12	4%	-4	-1%	
人口10万対	186.8	211.5	230.9	44.1	24%	24.7	13%	19.4	9%	
男性医師数	264	282	279	15	6%	18	7%	-3	-1%	
人口10万対	162.8	189.4	207.1	44.4	27%	26.6	16%	17.8	9%	
女性医師数	39	52	62	23	59%	13	33%	10	19%	
人口10万対	24.0	34.9	46.0	22.0	91%	10.9	45%	11.1	32%	
病院勤務医師数	195	218	226	31	16%	23	12%	8	4%	
人口10万対	120.2	146.4	167.8	47.6	40%	26.2	22%	21.4	15%	
診療所勤務医師数	108	89	54	-54	-50%	-19	-18%	-35	-39%	
人口10万対	66.6	59.8	40.1	-26.5	-40%	-6.8	-10%	-19.7	-33%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	37	39	40	3	8%	2	5%	1	3%
	35-49歳	81	71	77	-4	-5%	-10	-12%	6	8%
	50-64歳	122	107	84	-38	-31%	-15	-12%	-23	-21%
	65歳以上	63	98	110	47	75%	35	56%	12	12%
	75歳以上(再掲)	21	31	47	26	124%	10	48%	16	52%
男性	24-34歳	33	35	26	-7	-21%	2	6%	-9	-26%
	35-49歳	60	69	87	27	45%	9	15%	18	26%
	50-64歳	112	85	70	-42	-38%	-27	-24%	-15	-18%
	65歳以上	59	93	96	37	63%	34	58%	3	3%
	75歳以上(再掲)	19	32	47	28	147%	13	68%	15	47%
女性	24-34歳	4	4	7	3	75%	0	0%	3	75%
	35-49歳	21	10	6	-15	-71%	-11	-52%	-4	-40%
	50-64歳	10	30	22	12	120%	20	200%	-8	-27%
	65歳以上	4	8	27	23	575%	4	100%	19	238%
	75歳以上(再掲)	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
病院	24-34歳	37	39	40	3	8%	2	5%	1	3%
	35-49歳	70	67	72	2	3%	-3	-4%	5	7%
	50-64歳	70	71	64	-6	-9%	1	1%	-7	-10%
	65歳以上	18	41	50	32	178%	23	128%	9	22%
	75歳以上(再掲)	3	5	11	8	267%	2	67%	6	120%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	11	0	0	-11	-100%	-11	-100%	0	
	50-64歳	52	32	4	-48	-92%	-20	-38%	-28	-88%
	65歳以上	45	57	50	5	11%	12	27%	-7	-12%
	75歳以上(再掲)	18	27	28	10	56%	9	50%	1	4%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

木曽医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は9,560人(-25%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は9人(-20%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は123人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は6%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

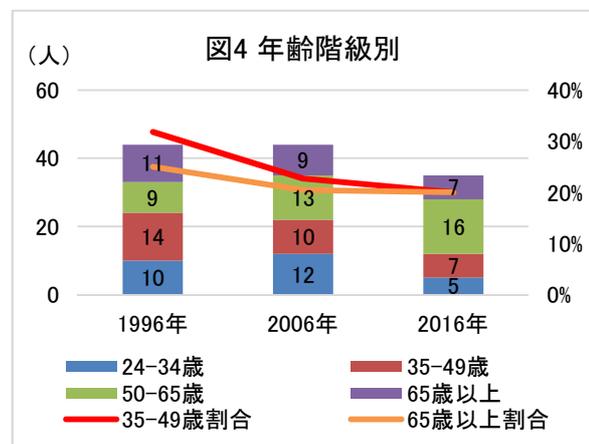
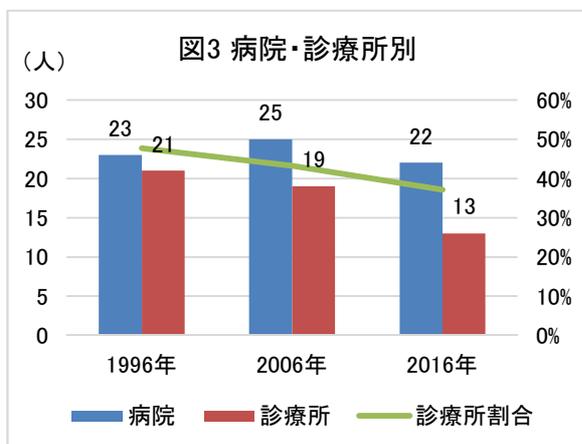
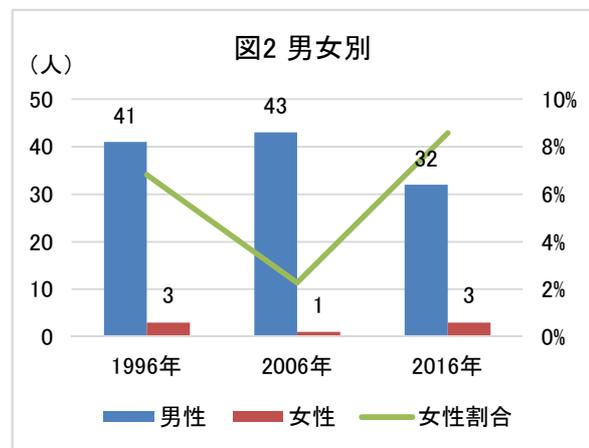
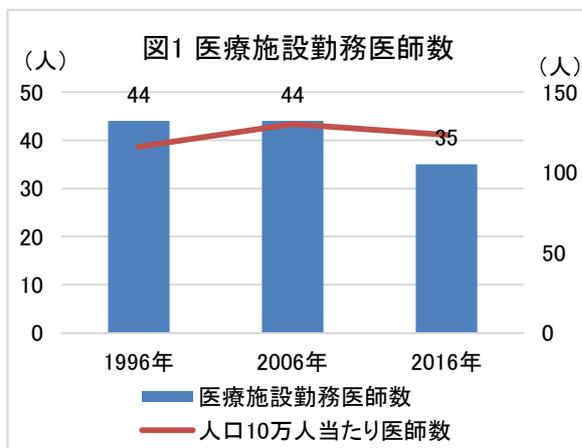
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて9人(-22%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は9%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(-4%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に8人(-38%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人(-50%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(-36%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

木曽医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	37,959	33,823	28,399	-9,560	-25%	-4,136	-11%	-5,424	-16%	
総医師数	46	45	37	-9	-20%	-1	-2%	-8	-18%	
人口10万対	121.2	133.0	130.3	9.1	8%	11.9	10%	-2.8	-2%	
医療施設勤務医師数	44	44	35	-9	-20%	0	0%	-9	-20%	
人口10万対	115.9	130.1	123.2	7.3	6%	14.2	12%	-6.8	-5%	
男性医師数	41	43	32	-9	-22%	2	5%	-11	-26%	
人口10万対	108.0	127.1	112.7	4.7	4%	19.1	18%	-14.5	-11%	
女性医師数	3	1	3	0	0%	-2	-67%	2	200%	
人口10万対	7.9	3.0	10.6	2.7	34%	-4.9	-63%	7.6	257%	
病院勤務医師数	23	25	22	-1	-4%	2	9%	-3	-12%	
人口10万対	60.6	73.9	77.5	16.9	28%	13.3	22%	3.6	5%	
診療所勤務医師数	21	19	13	-8	-38%	-2	-10%	-6	-32%	
人口10万対	55.3	56.2	45.8	-9.5	-17%	0.9	2%	-10.4	-19%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.5	50.0	54.8	3.3	6%	-1.5	-3%	4.8	10%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	10	12	5	-5	-50%	2	20%	-7	-58%
	35-49歳	14	10	7	-7	-50%	-4	-29%	-3	-30%
	50-64歳	9	13	16	7	78%	4	44%	3	23%
	65歳以上	11	9	7	-4	-36%	-2	-18%	-2	-22%
	75歳以上(再掲)	7	5	3	-4	-57%	-2	-29%	-2	-40%
男性	24-34歳	9	12	3	-6	-67%	3	33%	-9	-75%
	35-49歳	14	10	6	-8	-57%	-4	-29%	-4	-40%
	50-64歳	9	13	16	7	78%	4	44%	3	23%
	65歳以上	9	8	7	-2	-22%	-1	-11%	-1	-13%
	75歳以上(再掲)	6	4	3	-3	-50%	-2	-33%	-1	-25%
女性	24-34歳	1	0	2	1	100%	-1	-100%	2	
	35-49歳	0	0	1	1		0		1	
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	10	11	5	-5	-50%	1	10%	-6	-55%
	35-49歳	8	9	7	-1	-13%	1	13%	-2	-22%
	50-64歳	5	5	10	5	100%	0	0%	5	100%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	0	1	0	0		1		-1	-100%
	35-49歳	6	1	0	-6	-100%	-5	-83%	-1	-100%
	50-64歳	4	8	6	2	50%	4	100%	-2	-25%
	65歳以上	11	9	7	-4	-36%	-2	-18%	-2	-22%
	75歳以上(再掲)	7	5	3	-4	-57%	-2	-29%	-2	-40%
	85歳以上(再掲)	2	2	1	-1	-50%	0	0%	-1	-50%

木曽医療圏

＜医師数の推移＞

木曽医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、産婦人科(総数)である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	44	115.9	42	44	130.1	41	35	123.2	37	-9	-20%	7.3	6%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	24	63.2	46	23	68.0	46	18	63.4	42	-6	-25%	0.2	0%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	3	7.9	43	2	5.9	37	2	7.0	38	-1	-33%	-0.9	-11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	1	2.6	36	1	3.0	35	0	0.0	27	-1	-100%	-2.6	-100%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	4	10.5	39	5	14.8	45	5	17.6	48	1	25%	7.1	67%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	5.3	53	0	0.0	29	0	0.0	28	-2	-100%	-5.3	-100%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	5	13.2	50	4	11.8	44	3	10.6	38	-2	-40%	-2.6	-20%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	0	0.0	34	0	0.0	31	0	0.0	30	0	0%	0.0	0%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	1	2.6	37	1	3.0	34	1	3.5	33	0	0%	0.9	34%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	1	2.6	38	0	0.0	28	0	0.0	27	-1	-100%	-2.6	-100%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	1	3.5	42	1	35%	3.5	100%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	2	5.3	39	2	5.9	42	3	10.6	50	1	50%	5.3	100%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	2.6	46	1	3.0	44	1	3.5	42	0	0%	0.9	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				4	11.8	51	1	3.5	40	1	-75%	-8.3	-70%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	1	3.0	46	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

木曽医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は8,751人(-31%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は6人(17%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は209人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は69%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

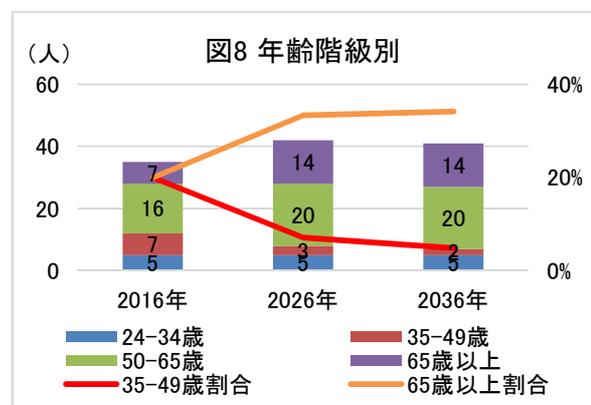
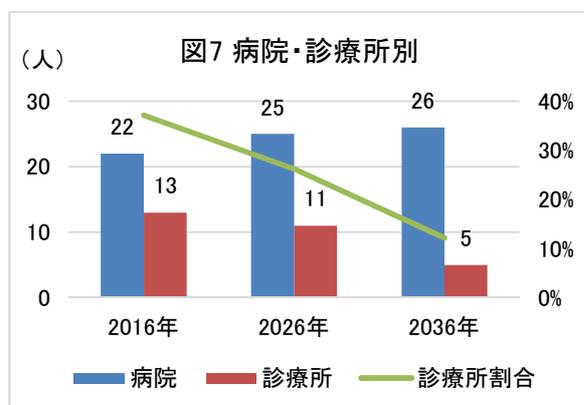
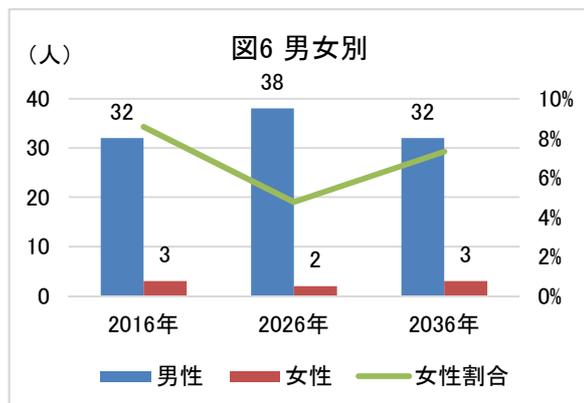
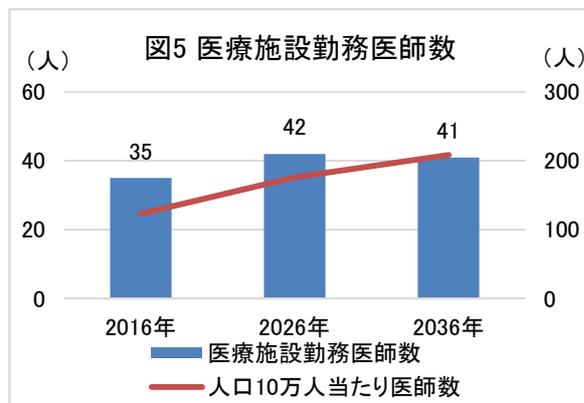
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて増減がなく、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は7%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて4人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に8人(-62%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は12%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(-71%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて7人(100%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年34%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



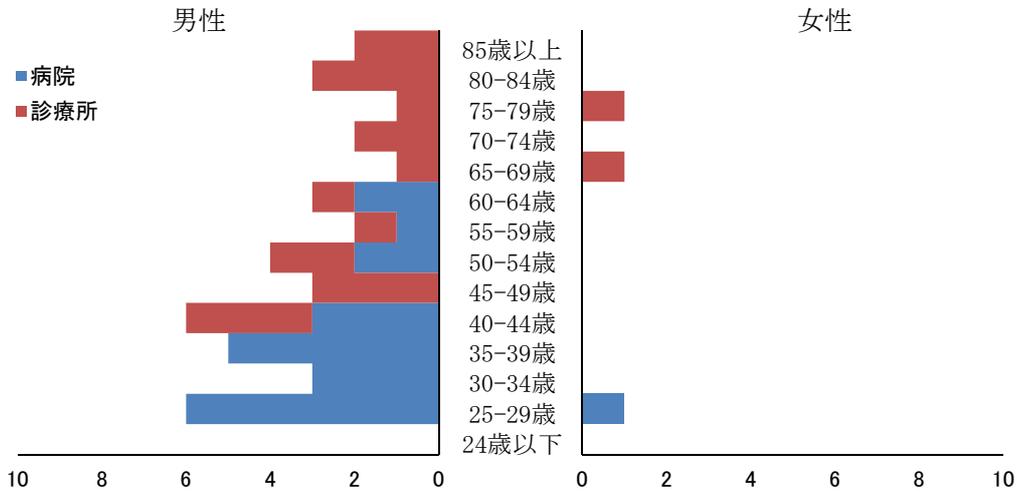
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

木曽医療圏

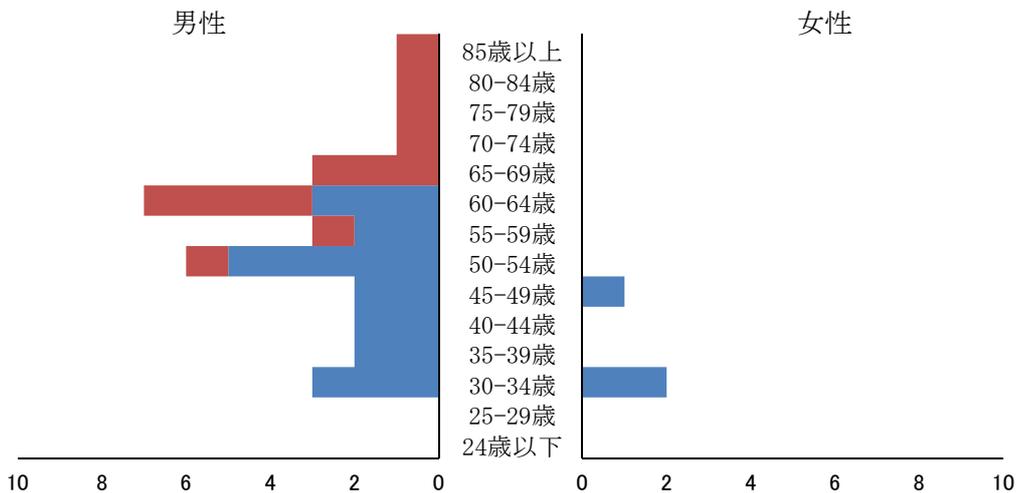
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

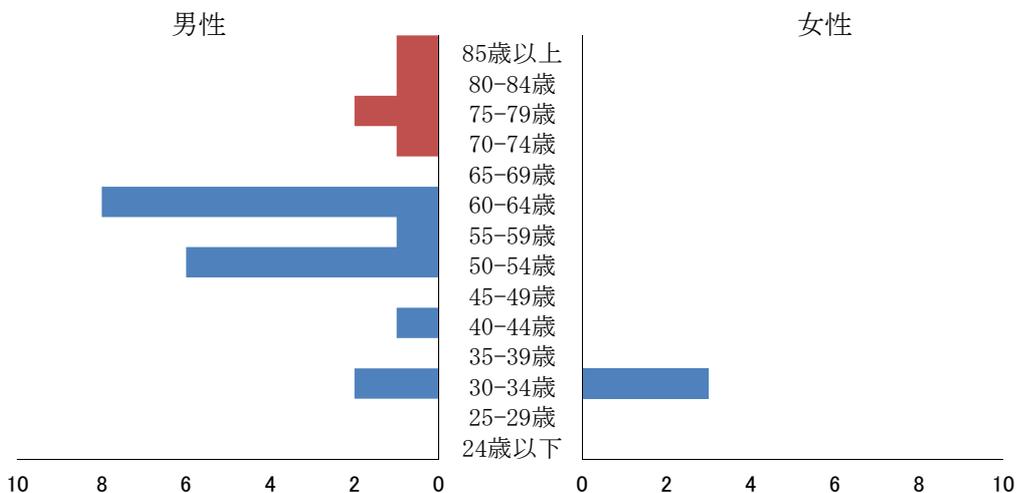
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

木曾医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	28,399	23,877	19,648	-8,751	-31%	-4,522	-16%	-4,229	-18%	
医療施設勤務医師数	35	42	41	6	17%	7	20%	-1	-2%	
人口10万対	123.2	175.9	208.7	85.4	69%	52.7	43%	32.8	19%	
男性医師数	32	38	32	0	0%	6	19%	-6	-16%	
人口10万対	112.7	159.1	162.9	50.2	45%	46.5	41%	3.7	2%	
女性医師数	3	2	3	0	0%	-1	-33%	1	50%	
人口10万対	10.6	8.4	15.3	4.7	45%	-2.2	-21%	6.9	82%	
病院勤務医師数	22	25	26	4	18%	3	14%	1	4%	
人口10万対	77.5	104.7	132.3	54.9	71%	27.2	35%	27.6	26%	
診療所勤務医師数	13	11	5	-8	-62%	-2	-15%	-6	-55%	
人口10万対	45.8	46.1	25.4	-20.3	-44%	0.3	1%	-20.6	-45%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	7	3	2	-5	-71%	-4	-57%	-1	-33%
	50-64歳	16	20	20	4	25%	4	25%	0	0%
	65歳以上	7	14	14	7	100%	7	100%	0	0%
	75歳以上(再掲)	3	4	6	3	100%	1	33%	2	50%
男性	24-34歳	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
	35-49歳	6	2	1	-5	-83%	-4	-67%	-1	-50%
	50-64歳	16	19	16	0	0%	3	19%	-3	-16%
	65歳以上	7	14	13	6	86%	7	100%	-1	-7%
	75歳以上(再掲)	3	4	6	3	100%	1	33%	2	50%
女性	24-34歳	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%
	35-49歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	7	3	2	-5	-71%	-4	-57%	-1	-33%
	50-64歳	10	17	19	9	90%	7	70%	2	12%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	0	0	0	0		0		0	
	50-64歳	6	1	0	-6	-100%	-5	-83%	-1	-100%
	65歳以上	7	10	5	-2	-29%	3	43%	-5	-50%
	75歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%
	85歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

松本医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は11,627人(3%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は448人(42%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は355人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

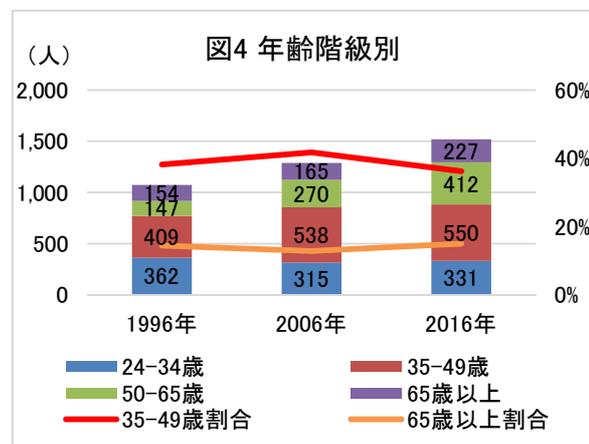
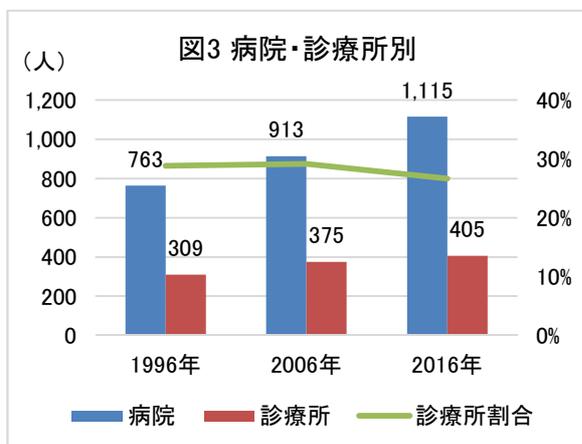
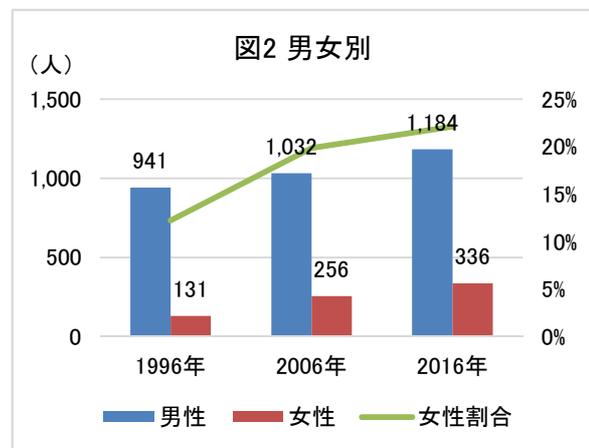
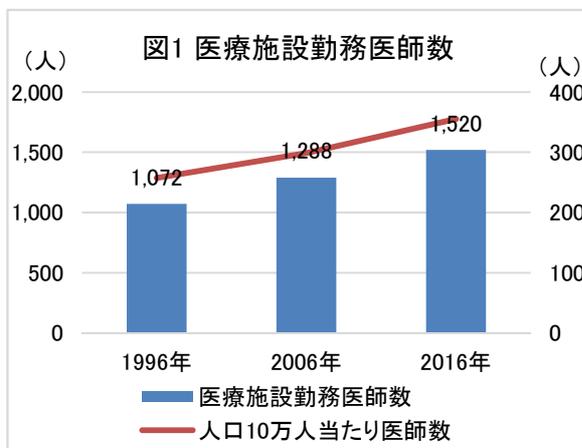
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて243人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に205人(156%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて352人(46%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に96人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は141人(34%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて73人(47%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

松本医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	416,301	431,289	427,928	11,627	3%	14,988	4%	-3,361	-1%	
総医師数	1,154	1,388	1,602	448	39%	234	20%	214	15%	
人口10万対	277.2	321.8	374.4	97.2	35%	44.6	16%	52.5	16%	
医療施設勤務医師数	1,072	1,288	1,520	448	42%	216	20%	232	18%	
人口10万対	257.5	298.6	355.2	97.7	38%	41.1	16%	56.6	19%	
男性医師数	941	1,032	1,184	243	26%	91	10%	152	15%	
人口10万対	226.0	239.3	276.7	50.6	22%	13.2	6%	37.4	16%	
女性医師数	131	256	336	205	156%	125	95%	80	31%	
人口10万対	31.5	59.4	78.5	47.1	150%	27.9	89%	19.2	32%	
病院勤務医師数	763	913	1,115	352	46%	150	20%	202	22%	
人口10万対	183.3	211.7	260.6	77.3	42%	28.4	16%	48.9	23%	
診療所勤務医師数	309	375	405	96	31%	66	21%	30	8%	
人口10万対	74.2	86.9	94.6	20.4	28%	12.7	17%	7.7	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.7	46.5	48.4	3.7	8%	1.8	4%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	362	315	331	-31	-9%	-47	-13%	16	5%
	35-49歳	409	538	550	141	34%	129	32%	12	2%
	50-64歳	147	270	412	265	180%	123	84%	142	53%
	65歳以上	154	165	227	73	47%	11	7%	62	38%
	75歳以上(再掲)	42	79	96	54	129%	37	88%	17	22%
男性	24-34歳	284	206	229	-55	-19%	-78	-27%	23	11%
	35-49歳	377	432	401	24	6%	55	15%	-31	-7%
	50-64歳	136	244	348	212	156%	108	79%	104	43%
	65歳以上	144	150	206	62	43%	6	4%	56	37%
	75歳以上(再掲)	38	74	87	49	129%	36	95%	13	18%
女性	24-34歳	78	109	102	24	31%	31	40%	-7	-6%
	35-49歳	32	106	149	117	366%	74	231%	43	41%
	50-64歳	11	26	64	53	482%	15	136%	38	146%
	65歳以上	10	15	21	11	110%	5	50%	6	40%
	75歳以上(再掲)	4	5	9	5	125%	1	25%	4	80%
病院	24-34歳	355	313	331	-24	-7%	-42	-12%	18	6%
	35-49歳	320	432	485	165	52%	112	35%	53	12%
	50-64歳	65	132	222	157	242%	67	103%	90	68%
	65歳以上	23	36	77	54	235%	13	57%	41	114%
	75歳以上(再掲)	8	10	22	14	175%	2	25%	12	120%
診療所	24-34歳	7	2	0	-7	-100%	-5	-71%	-2	-100%
	35-49歳	89	106	65	-24	-27%	17	19%	-41	-39%
	50-64歳	82	138	190	108	132%	56	68%	52	38%
	65歳以上	131	129	150	19	15%	-2	-2%	21	16%
	75歳以上(再掲)	34	69	74	40	118%	35	103%	5	7%
	85歳以上(再掲)	10	10	28	18	180%	0	0%	18	180%

松本医療圏

<医師数の推移>

松本医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,072	257.5	59	1,288	298.6	61	1,520	355.2	63	448	42%	97.7	38%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	406	97.5	57	410	95.1	56	481	112.4	57	75	18%	14.9	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	71	17.1	64	93	21.6	73	127	29.7	80	56	79%	12.6	74%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	47	11.3	58	59	13.7	59	79	18.5	61	32	68%	7.2	64%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	124	29.8	60	111	25.7	61	119	27.8	62	-5	-4%	-2.0	-7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	1.0	58	4	0.9	57	7	1.6	65	3	75%	0.7	70%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	14	3.4	62	18	4.2	63	22	5.1	65	8	57%	1.8	53%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	33	7.9	64	33	7.7	62	41	9.6	65	8	24%	1.7	21%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	71	17.1	58	77	17.9	56	97	22.7	61	26	37%	5.6	33%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	15	3.6	72	19	4.4	71	20	4.7	67	5	33%	1.1	30%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	38	9.1	61	39	9.0	59	47	11.0	61	9	24%	1.9	20%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	50	12.0	57	54	12.5	57	59	13.8	58	9	18%	1.8	15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	38	9.1	56	36	8.3	54	44	10.3	60	6	16%	1.2	13%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	25	6.0	58	29	6.7	59	29	6.8	55	4	16%	0.8	13%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	55	13.2	58	66	15.3	66	55	12.9	55	0	0%	-0.4	-3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.5	47	10	2.3	57	7	1.6	48	5	250%	1.2	240%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	22	5.3	56	29	6.7	60	42	9.8	63	20	91%	4.5	86%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	32	7.7	61	44	10.2	66	61	14.3	66	29	91%	6.6	85%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	3.9	69	36	8.4	78	19	112%	4.5	113%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				71	16.5	56	80	18.7	56	80	13%	2.2	14%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	25	6.0	54	69	16.0	71	67	15.7	64	42	168%	9.7	161%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

松本医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は52,852人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は418人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は517人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

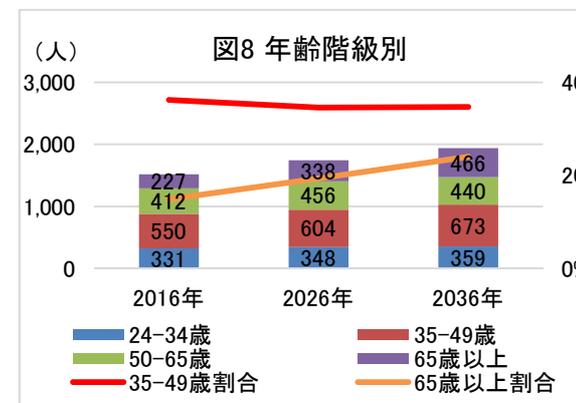
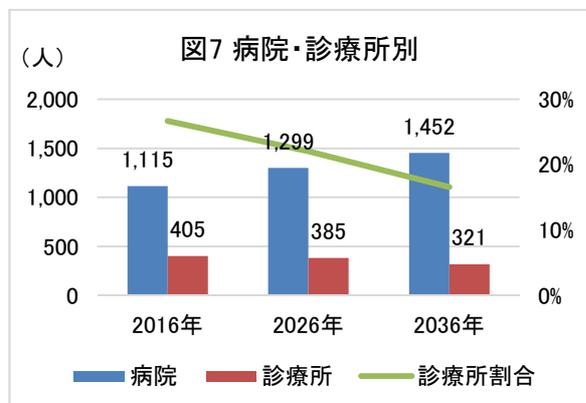
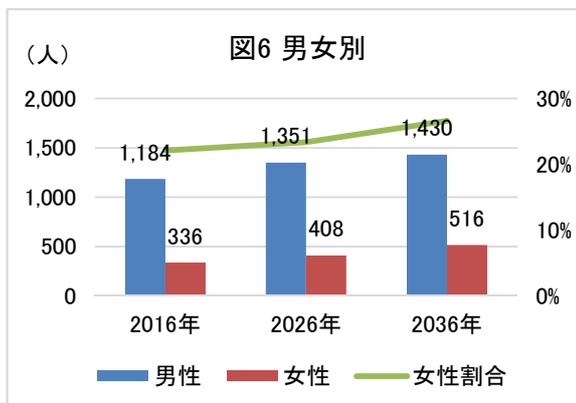
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて246人(21%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に180人(54%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて337人(30%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に84人(-21%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は123人(22%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて239人(105%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



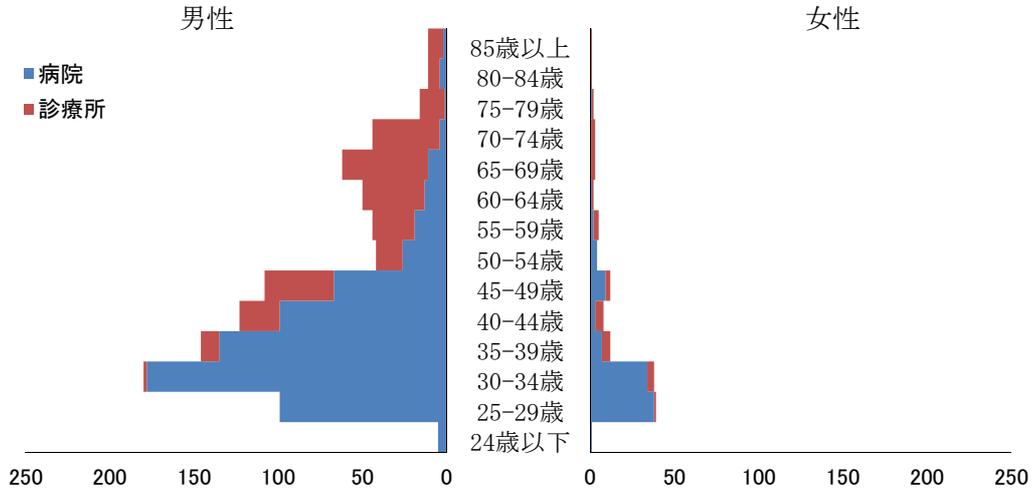
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

松本医療圏

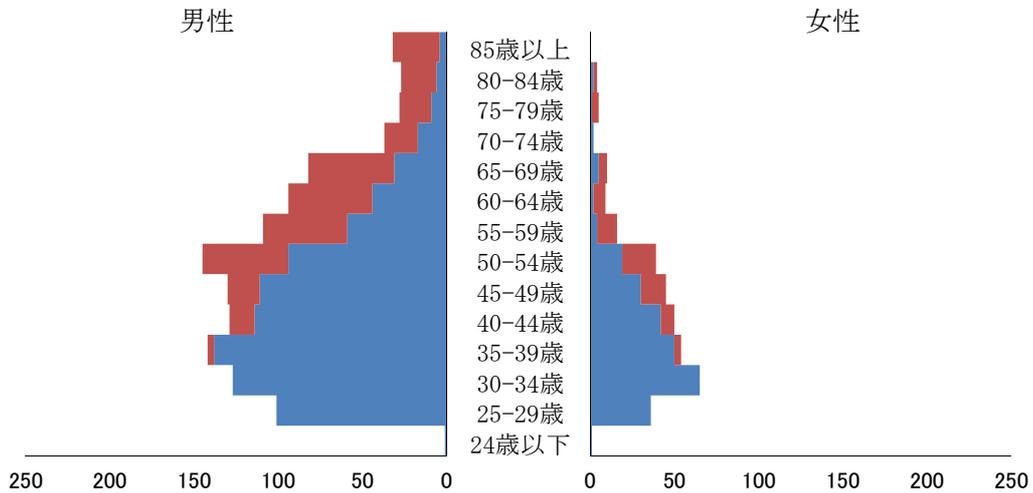
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

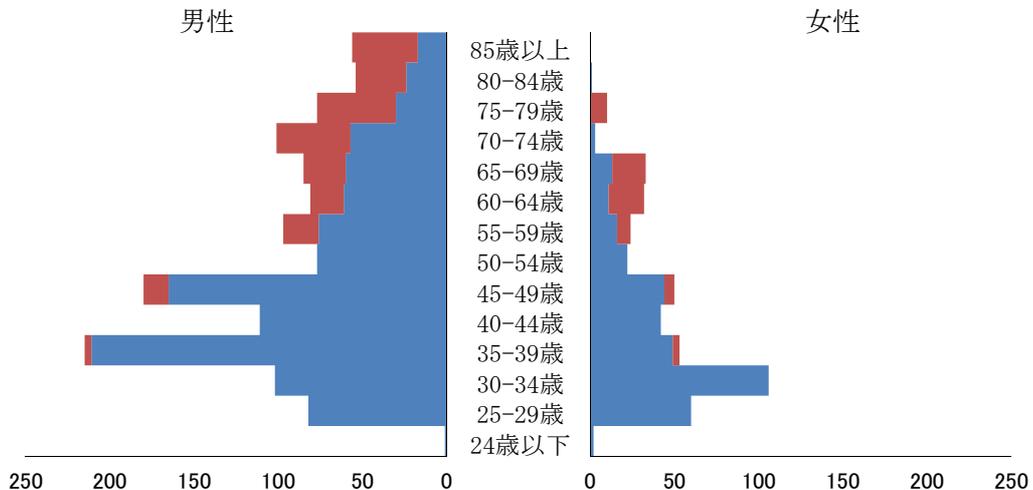
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

松本医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	427,928	403,013	375,076	-52,852	-12%	-24,915	-6%	-27,937	-7%	
医療施設勤務医師数	1,520	1,746	1,938	418	28%	226	15%	192	11%	
人口10万対	355.2	433.2	516.7	161.5	45%	78.0	22%	83.5	19%	
男性医師数	1,184	1,351	1,430	246	21%	167	14%	79	6%	
人口10万対	276.7	335.2	381.3	104.6	38%	58.5	21%	46.0	14%	
女性医師数	336	408	516	180	54%	72	21%	108	26%	
人口10万対	78.5	101.2	137.6	59.1	75%	22.7	29%	36.3	36%	
病院勤務医師数	1,115	1,299	1,452	337	30%	184	17%	153	12%	
人口10万対	260.6	322.3	387.1	126.6	49%	61.8	24%	64.8	20%	
診療所勤務医師数	405	385	321	-84	-21%	-20	-5%	-64	-17%	
人口10万対	94.6	95.5	85.6	-9.1	-10%	0.9	1%	-9.9	-10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	331	348	359	28	8%	17	5%	11	3%
	35-49歳	550	604	673	123	22%	54	10%	69	11%
	50-64歳	412	456	440	28	7%	44	11%	-16	-4%
	65歳以上	227	338	466	239	105%	111	49%	128	38%
	75歳以上(再掲)	96	141	208	112	117%	45	47%	67	48%
男性	24-34歳	229	241	187	-42	-18%	12	5%	-54	-22%
	35-49歳	401	458	534	133	33%	57	14%	76	17%
	50-64歳	348	343	315	-33	-9%	-5	-1%	-28	-8%
	65歳以上	206	309	394	188	91%	103	50%	85	28%
	75歳以上(再掲)	87	128	188	101	116%	41	47%	60	47%
女性	24-34歳	102	107	167	65	64%	5	5%	60	56%
	35-49歳	149	155	154	5	3%	6	4%	-1	-1%
	50-64歳	64	113	127	63	98%	49	77%	14	12%
	65歳以上	21	33	68	47	224%	12	57%	35	106%
	75歳以上(再掲)	9	12	20	11	122%	3	33%	8	67%
病院	24-34歳	331	348	359	28	8%	17	5%	11	3%
	35-49歳	485	544	605	120	25%	59	12%	61	11%
	50-64歳	222	274	278	56	25%	52	23%	4	1%
	65歳以上	77	133	210	133	173%	56	73%	77	58%
	75歳以上(再掲)	22	47	79	57	259%	25	114%	32	68%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	65	26	27	-38	-58%	-39	-60%	1	4%
	50-64歳	190	151	59	-131	-69%	-39	-21%	-92	-61%
	65歳以上	150	208	235	85	57%	58	39%	27	13%
	75歳以上(再掲)	74	95	128	54	73%	21	28%	33	35%
	85歳以上(再掲)	28	30	38	10	36%	2	7%	8	27%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大北医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は6,862人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は40人(48%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は208人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は65%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

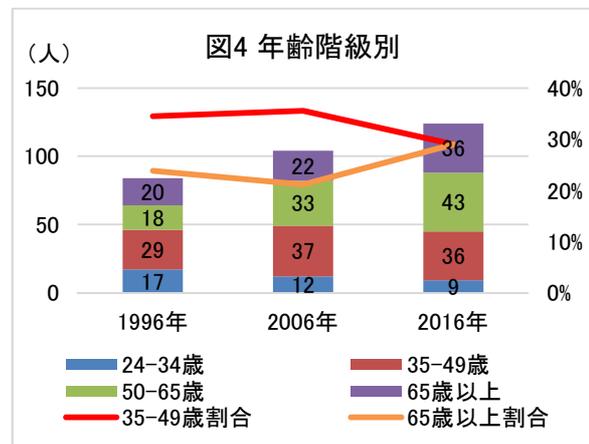
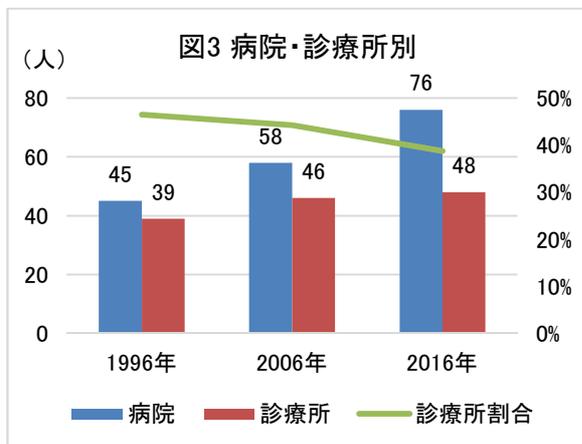
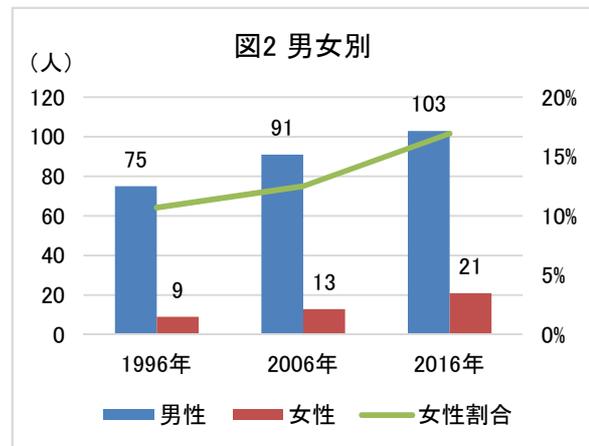
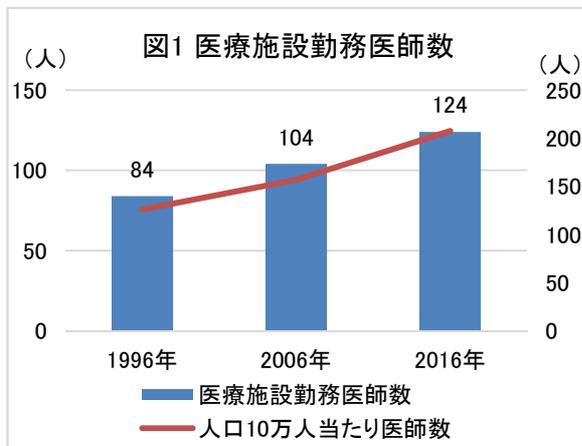
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて28人(37%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に12人(133%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて31人(69%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(23%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人(24%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて16人(80%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

大北医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	66,610	66,267	59,748	-6,862	-10%	-343	-1%	-6,519	-10%	
総医師数	85	109	128	43	51%	24	28%	19	17%	
人口10万対	127.6	164.5	214.2	86.6	68%	36.9	29%	49.7	30%	
医療施設勤務医師数	84	104	124	40	48%	20	24%	20	19%	
人口10万対	126.1	156.9	207.5	81.4	65%	30.8	24%	50.6	32%	
男性医師数	75	91	103	28	37%	16	21%	12	13%	
人口10万対	112.6	137.3	172.4	59.8	53%	24.7	22%	35.1	26%	
女性医師数	9	13	21	12	133%	4	44%	8	62%	
人口10万対	13.5	19.6	35.1	21.6	160%	6.1	45%	15.5	79%	
病院勤務医師数	45	58	76	31	69%	13	29%	18	31%	
人口10万対	67.6	87.5	127.2	59.6	88%	20.0	30%	39.7	45%	
診療所勤務医師数	39	46	48	9	23%	7	18%	2	4%	
人口10万対	58.5	69.4	80.3	21.8	37%	10.9	19%	10.9	16%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.5	52.7	56.4	5.8	12%	2.1	4%	3.7	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	17	12	9	-8	-47%	-5	-29%	-3	-25%
	35-49歳	29	37	36	7	24%	8	28%	-1	-3%
	50-64歳	18	33	43	25	139%	15	83%	10	30%
	65歳以上	20	22	36	16	80%	2	10%	14	64%
	75歳以上(再掲)	6	11	14	8	133%	5	83%	3	27%
男性	24-34歳	14	10	9	-5	-36%	-4	-29%	-1	-10%
	35-49歳	26	30	29	3	12%	4	15%	-1	-3%
	50-64歳	18	30	33	15	83%	12	67%	3	10%
	65歳以上	17	21	32	15	88%	4	24%	11	52%
	75歳以上(再掲)	5	10	13	8	160%	5	100%	3	30%
女性	24-34歳	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
	35-49歳	3	7	7	4	133%	4	133%	0	0%
	50-64歳	0	3	10	10		3		7	233%
	65歳以上	3	1	4	1	33%	-2	-67%	3	300%
	75歳以上(再掲)	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	16	12	9	-7	-44%	-4	-25%	-3	-25%
	35-49歳	20	27	30	10	50%	7	35%	3	11%
	50-64歳	8	12	24	16	200%	4	50%	12	100%
	65歳以上	1	7	13	12	1200%	6	600%	6	86%
	75歳以上(再掲)	0	2	4	4		2		2	100%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	9	10	6	-3	-33%	1	11%	-4	-40%
	50-64歳	10	21	19	9	90%	11	110%	-2	-10%
	65歳以上	19	15	23	4	21%	-4	-21%	8	53%
	75歳以上(再掲)	6	9	10	4	67%	3	50%	1	11%
	85歳以上(再掲)	0	3	4	4		3		1	33%

大北医療圏

＜医師数の推移＞

大北医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、整形外科、眼科、泌尿器科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、脳神経外科、形成外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、整形外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	84	126.1	43	104	156.9	44	124	207.5	46	40	48%	81.4	65%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	36	54.0	44	42	63.4	45	44	73.6	45	8	22%	19.6	36%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	9.0	46	5	7.5	41	7	11.7	47	1	17%	2.7	30%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	2	3.0	37	6	9.1	48	11	18.4	61	9	450%	15.4	513%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	12	18.0	47	9	13.6	43	12	20.1	52	0	0%	2.1	11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	3.0	44	0	0.0	29	1	1.7	34	-1	-50%	-1.3	-44%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	5	7.5	39	11	16.6	54	14	23.4	63	9	180%	15.9	212%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	1.5	54	0	0.0	39	0	0.0	37	-1	-100%	-1.5	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1	1.5	39	2	3.0	40	4	6.7	49	3	300%	5.2	346%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	4	6.0	44	5	7.5	45	9	15.1	61	5	125%	9.1	151%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	4.5	43	1	1.5	33	1	1.7	32	-2	-67%	-2.8	-63%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	3.0	45	3	4.5	49	5	8.4	61	3	150%	5.4	179%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	10.5	51	5	7.5	46	3	5.0	38	-4	-57%	-5.5	-52%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	1.5	50	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	2	3.0	47	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	3.0	47	3	4.5	49	3	5.0	45	1	50%	2.0	67%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				6	9.1	47	6	10.0	47	6	0%	1.0	11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	1.5	43	3	4.5	49	4	6.7	49	3	300%	5.2	346%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

大北医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は14,502人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は26人(21%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は332人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は60%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

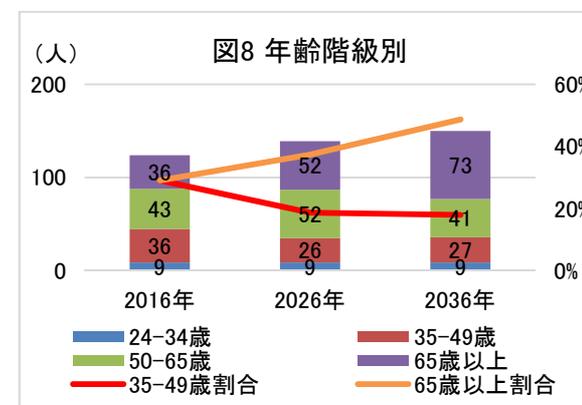
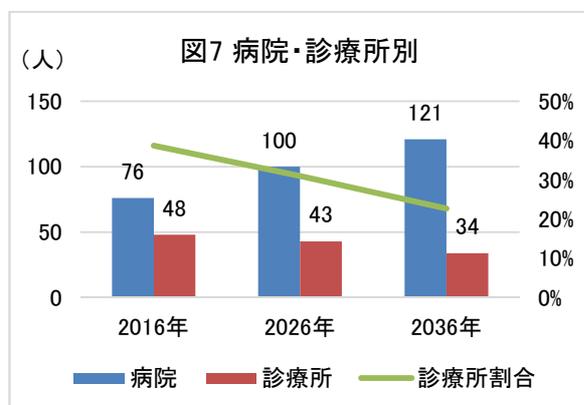
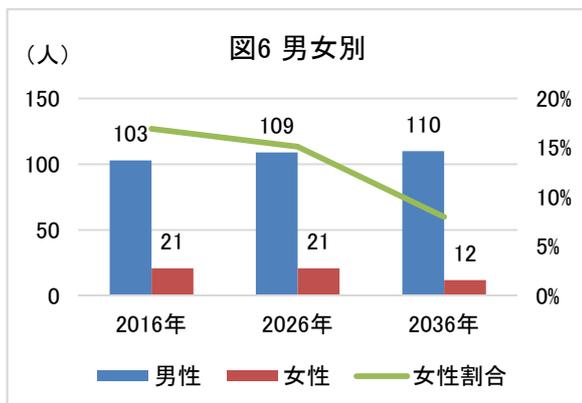
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて7人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に9人(-43%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は8%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて45人(59%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(-29%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は9人(-25%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて37人(103%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年29%、2036年49%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



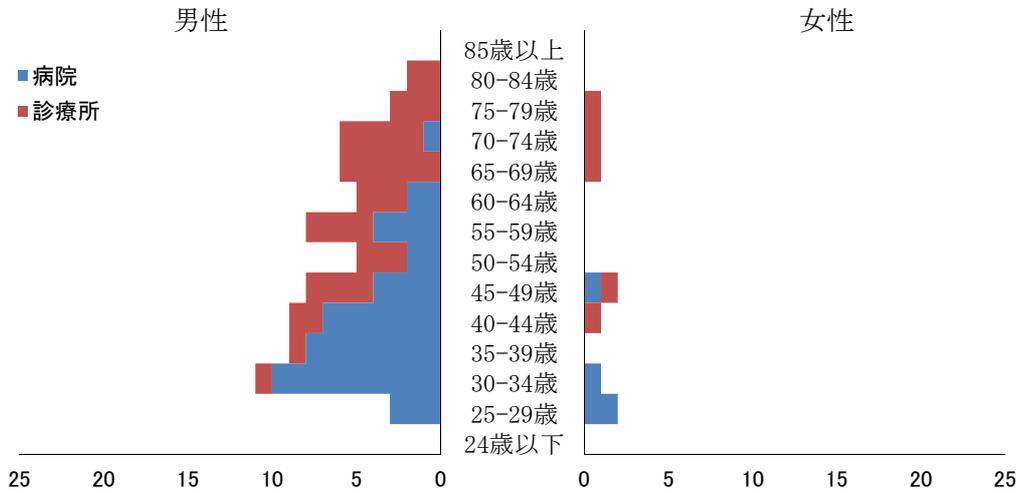
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大北医療圏

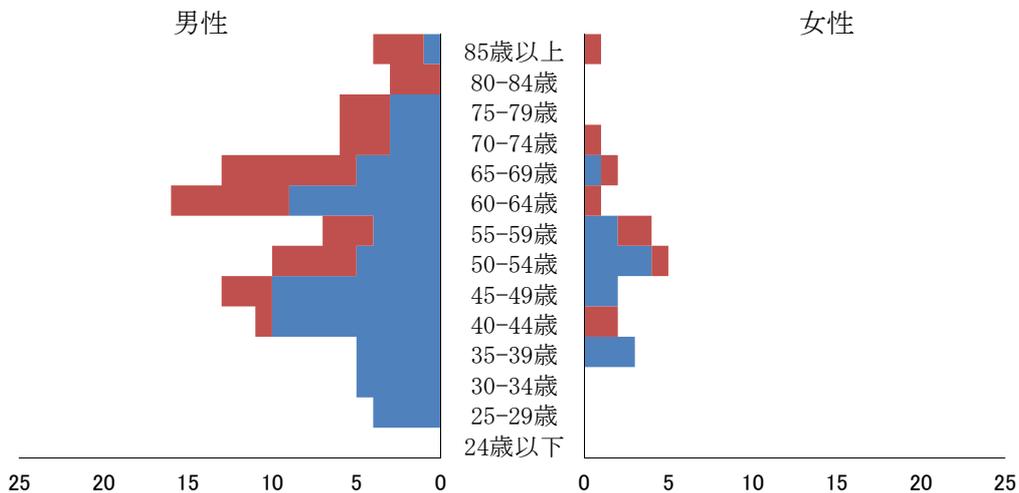
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

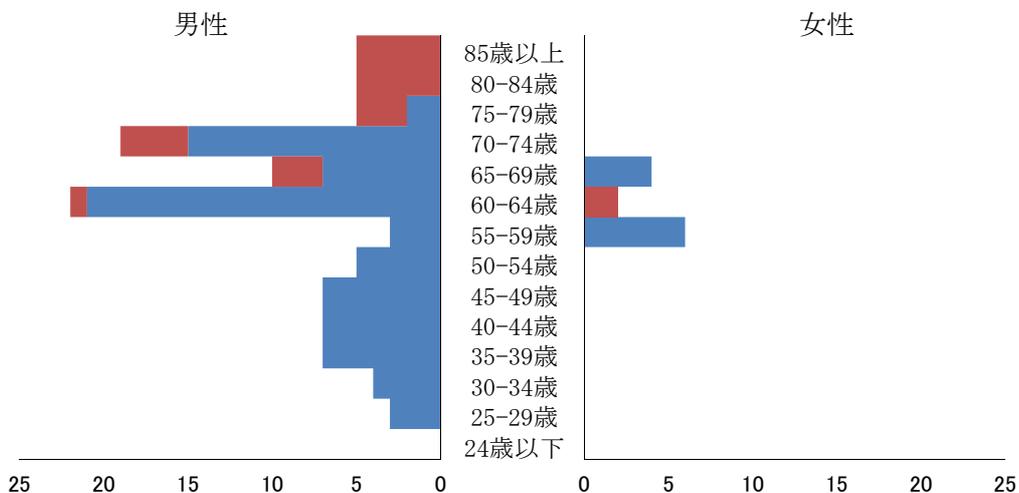
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

大北医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	59,748	52,366	45,246	-14,502	-24%	-7,382	-12%	-7,120	-14%	
医療施設勤務医師数	124	139	150	26	21%	15	12%	11	8%	
人口10万対	207.5	265.4	331.5	124.0	60%	57.9	28%	66.1	25%	
男性医師数	103	109	110	7	7%	6	6%	1	1%	
人口10万対	172.4	208.2	243.1	70.7	41%	35.8	21%	35.0	17%	
女性医師数	21	21	12	-9	-43%	0	0%	-9	-43%	
人口10万対	35.1	40.1	26.5	-8.6	-25%	5.0	14%	-13.6	-34%	
病院勤務医師数	76	100	121	45	59%	24	32%	21	21%	
人口10万対	127.2	191.0	267.4	140.2	110%	63.8	50%	76.5	40%	
診療所勤務医師数	48	43	34	-14	-29%	-5	-10%	-9	-21%	
人口10万対	80.3	82.1	75.1	-5.2	-6%	1.8	2%	-7.0	-8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	36	26	27	-9	-25%	-10	-28%	1	4%
	50-64歳	43	52	41	-2	-5%	9	21%	-11	-21%
	65歳以上	36	52	73	37	103%	16	44%	21	40%
	75歳以上(再掲)	14	24	36	22	157%	10	71%	12	50%
男性	24-34歳	9	9	7	-2	-22%	0	0%	-2	-22%
	35-49歳	29	22	24	-5	-17%	-7	-24%	2	9%
	50-64歳	33	36	28	-5	-15%	3	9%	-8	-22%
	65歳以上	32	42	51	19	59%	10	31%	9	21%
	75歳以上(再掲)	13	21	27	14	108%	8	62%	6	29%
女性	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	7	3	0	-7	-100%	-4	-57%	-3	-100%
	50-64歳	10	13	9	-1	-10%	3	30%	-4	-31%
	65歳以上	4	5	3	-1	-25%	1	25%	-2	-40%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	30	22	23	-7	-23%	-8	-27%	1	5%
	50-64歳	24	48	48	24	100%	24	100%	0	0%
	65歳以上	13	21	41	28	215%	8	62%	20	95%
	75歳以上(再掲)	4	6	4	0	0%	2	50%	-2	-33%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	6	0	0	-6	-100%	-6	-100%	0	
	50-64歳	19	13	4	-15	-79%	-6	-32%	-9	-69%
	65歳以上	23	30	30	7	30%	7	30%	0	0%
	75歳以上(再掲)	10	17	21	11	110%	7	70%	4	24%
	85歳以上(再掲)	4	4	8	4	100%	0	0%	4	100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

長野医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は25,836人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は333人(44%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は201人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

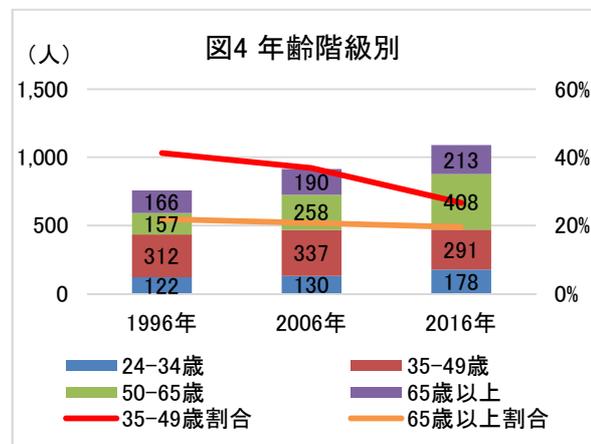
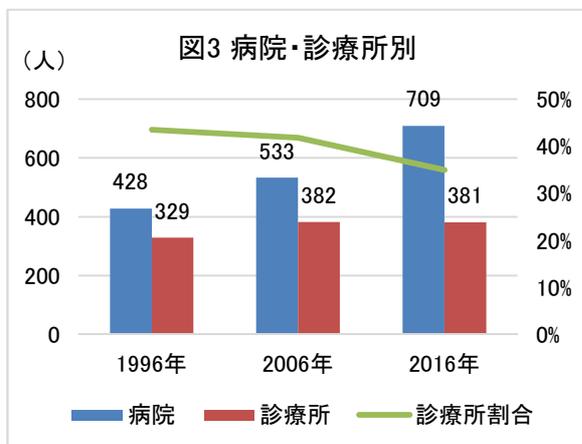
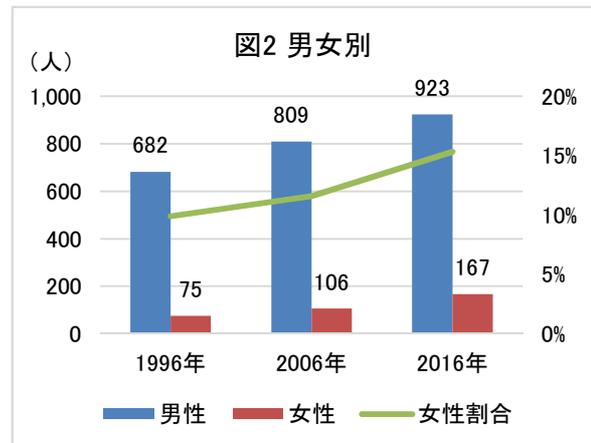
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて241人(35%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に92人(123%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて281人(66%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に52人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は21人(-7%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて47人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

長野医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	569,260	565,658	543,424	-25,836	-5%	-3,602	-1%	-22,234	-4%	
総医師数	785	955	1,142	357	45%	170	22%	187	20%	
人口10万対	137.9	168.8	210.1	72.3	52%	30.9	22%	41.3	24%	
医療施設勤務医師数	757	915	1,090	333	44%	158	21%	175	19%	
人口10万対	133.0	161.8	200.6	67.6	51%	28.8	22%	38.8	24%	
男性医師数	682	809	923	241	35%	127	19%	114	14%	
人口10万対	119.8	143.0	169.8	50.0	42%	23.2	19%	26.8	19%	
女性医師数	75	106	167	92	123%	31	41%	61	58%	
人口10万対	13.2	18.7	30.7	17.6	133%	5.6	42%	12.0	64%	
病院勤務医師数	428	533	709	281	66%	105	25%	176	33%	
人口10万対	75.2	94.2	130.5	55.3	74%	19.0	25%	36.2	38%	
診療所勤務医師数	329	382	381	52	16%	53	16%	-1	0%	
人口10万対	57.8	67.5	70.1	12.3	21%	9.7	17%	2.6	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.2	51.5	52.2	2.0	4%	1.2	2%	0.8	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	122	130	178	56	46%	8	7%	48	37%
	35-49歳	312	337	291	-21	-7%	25	8%	-46	-14%
	50-64歳	157	258	408	251	160%	101	64%	150	58%
	65歳以上	166	190	213	47	28%	24	14%	23	12%
	75歳以上(再掲)	36	89	89	53	147%	53	147%	0	0%
男性	24-34歳	98	104	144	46	47%	6	6%	40	38%
	35-49歳	289	291	222	-67	-23%	2	1%	-69	-24%
	50-64歳	141	237	366	225	160%	96	68%	129	54%
	65歳以上	154	177	191	37	24%	23	15%	14	8%
	75歳以上(再掲)	27	84	81	54	200%	57	211%	-3	-4%
女性	24-34歳	24	26	34	10	42%	2	8%	8	31%
	35-49歳	23	46	69	46	200%	23	100%	23	50%
	50-64歳	16	21	42	26	163%	5	31%	21	100%
	65歳以上	12	13	22	10	83%	1	8%	9	69%
	75歳以上(再掲)	9	5	8	-1	-11%	-4	-44%	3	60%
病院	24-34歳	118	127	174	56	47%	9	8%	47	37%
	35-49歳	215	230	228	13	6%	15	7%	-2	-1%
	50-64歳	59	128	222	163	276%	69	117%	94	73%
	65歳以上	36	48	85	49	136%	12	33%	37	77%
	75歳以上(再掲)	9	21	23	14	156%	12	133%	2	10%
診療所	24-34歳	4	3	4	0	0%	-1	-25%	1	33%
	35-49歳	97	107	63	-34	-35%	10	10%	-44	-41%
	50-64歳	98	130	186	88	90%	32	33%	56	43%
	65歳以上	130	142	128	-2	-2%	12	9%	-14	-10%
	75歳以上(再掲)	27	68	66	39	144%	41	152%	-2	-3%
	85歳以上(再掲)	4	8	15	11	275%	4	100%	7	88%

長野医療圏

＜医師数の推移＞

長野医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	757	133.0	44	915	161.8	44	1,090	200.6	46	333	44%	67.6	51%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	327	57.4	45	355	62.8	45	398	73.2	45	71	22%	15.8	27%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	36	6.3	40	46	8.1	42	52	9.6	43	16	44%	3.2	51%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	35	6.1	45	46	8.1	46	52	9.6	45	17	49%	3.4	56%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	79	13.9	42	81	14.3	44	98	18.0	49	19	24%	4.2	30%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.4	49	1	0.2	44	1	0.2	43	-1	-50%	-0.2	-48%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	1.2	47	8	1.4	46	12	2.2	49	5	71%	1.0	80%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	22	3.9	48	27	4.8	50	30	5.5	49	8	36%	1.7	43%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	63	11.1	46	73	12.9	46	89	16.4	49	26	41%	5.3	48%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.2	52	10	1.8	52	13	2.4	52	6	86%	1.2	95%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	3.5	45	21	3.7	42	27	5.0	44	7	35%	1.5	41%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	33	5.8	44	44	7.8	45	39	7.2	42	6	18%	1.4	24%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	28	4.9	44	24	4.2	41	25	4.6	41	-3	-11%	-0.3	-6%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	13	2.3	42	19	3.4	44	26	4.8	47	13	100%	2.5	110%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	45	7.9	45	41	7.2	45	41	7.5	44	-4	-9%	-0.4	-5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.4	45	12	2.1	56	8	1.5	47	6	300%	1.1	319%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	1.1	43	10	1.8	43	16	2.9	44	10	167%	1.9	179%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	17	3.0	47	23	4.1	48	36	6.6	49	19	112%	3.6	122%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	0.4	43	11	2.0	48	9	450%	1.7	473%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				39	6.9	45	79	14.5	52	79	103%	7.6	111%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	15	2.6	46	33	5.8	51	37	6.8	49	22	147%	4.2	158%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

長野医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は93,814人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は306人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は310人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は55%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

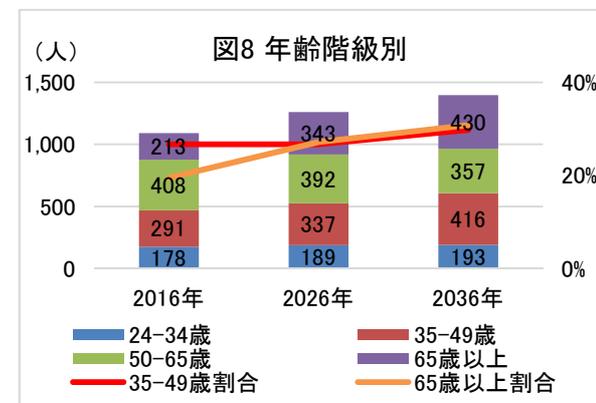
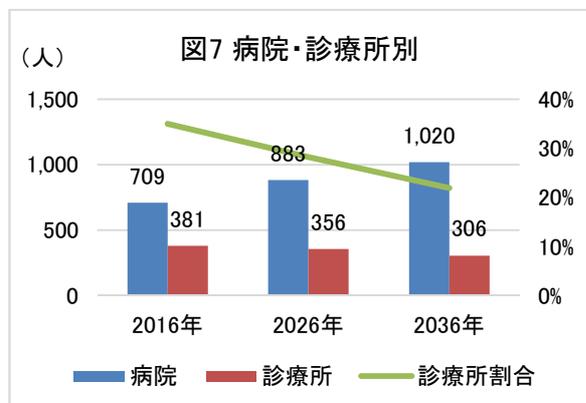
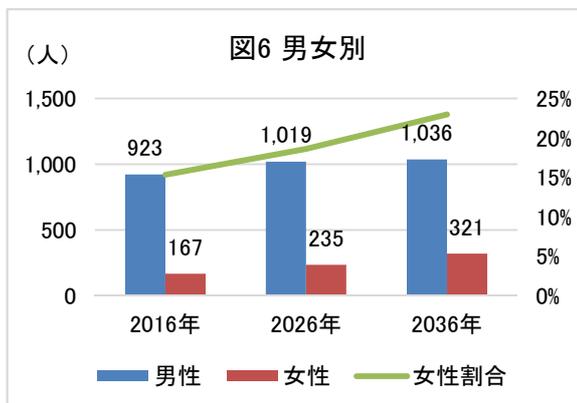
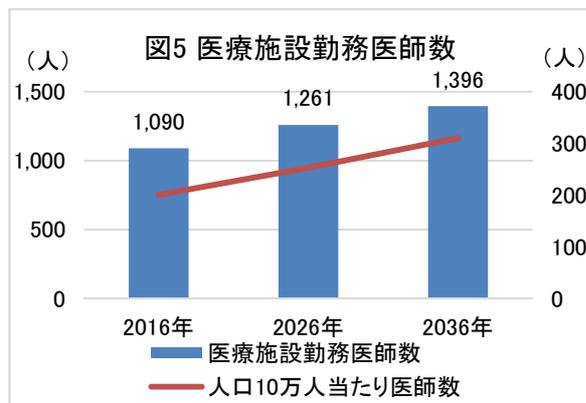
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて113人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に154人(92%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は23%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて311人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に75人(-20%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は125人(43%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて217人(102%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



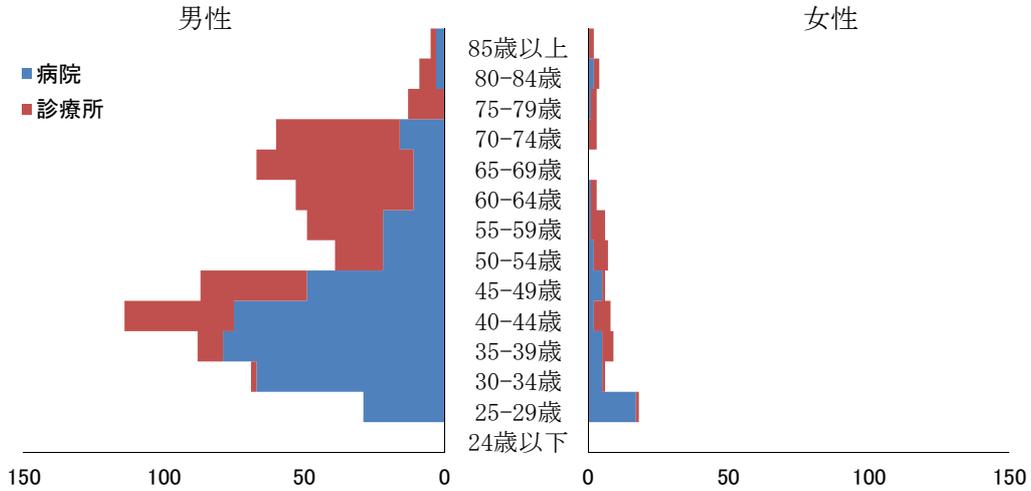
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

長野医療圏

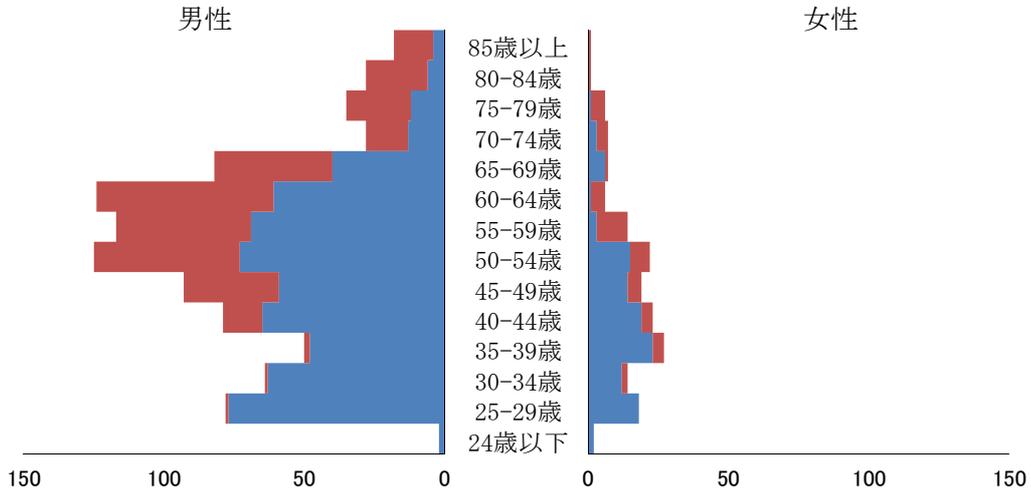
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

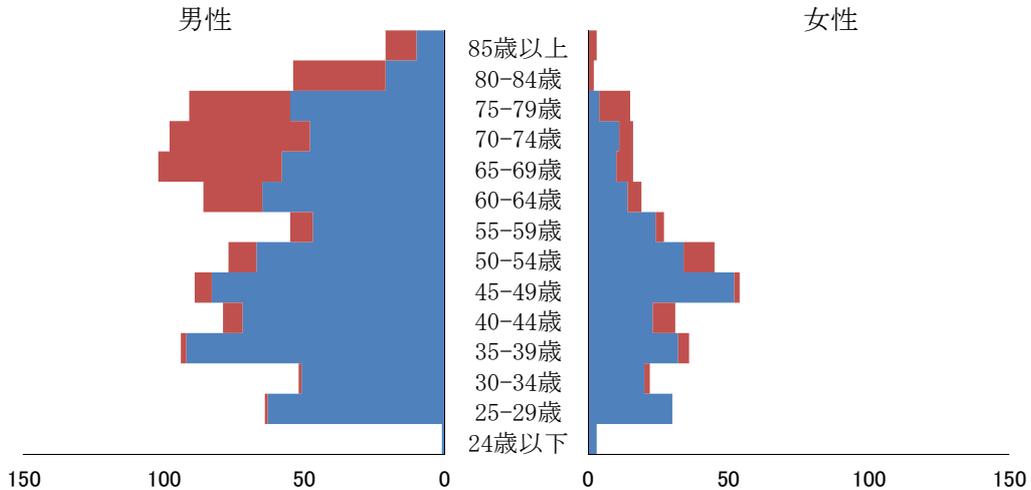
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

長野医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	543,424	497,646	449,610	-93,814	-17%	-45,778	-8%	-48,036	-10%	
医療施設勤務医師数	1,090	1,261	1,396	306	28%	171	16%	135	11%	
人口10万対	200.6	253.4	310.5	109.9	55%	52.8	26%	57.1	23%	
男性医師数	923	1,019	1,036	113	12%	96	10%	17	2%	
人口10万対	169.8	204.8	230.4	60.6	36%	34.9	21%	25.7	13%	
女性医師数	167	235	321	154	92%	68	41%	86	37%	
人口10万対	30.7	47.2	71.4	40.7	132%	16.5	54%	24.2	51%	
病院勤務医師数	709	883	1,020	311	44%	174	25%	137	16%	
人口10万対	130.5	177.4	226.9	96.4	74%	47.0	36%	49.4	28%	
診療所勤務医師数	381	356	306	-75	-20%	-25	-7%	-50	-14%	
人口10万対	70.1	71.5	68.1	-2.1	-3%	1.4	2%	-3.5	-5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	178	189	193	15	8%	11	6%	4	2%
	35-49歳	291	337	416	125	43%	46	16%	79	23%
	50-64歳	408	392	357	-51	-13%	-16	-4%	-35	-9%
	65歳以上	213	343	430	217	102%	130	61%	87	25%
	75歳以上(再掲)	89	111	188	99	111%	22	25%	77	69%
男性	24-34歳	144	153	117	-27	-19%	9	6%	-36	-24%
	35-49歳	222	238	299	77	35%	16	7%	61	26%
	50-64歳	366	324	257	-109	-30%	-42	-11%	-67	-21%
	65歳以上	191	304	363	172	90%	113	59%	59	19%
	75歳以上(再掲)	81	97	164	83	102%	16	20%	67	69%
女性	24-34歳	34	36	56	22	65%	2	6%	20	56%
	35-49歳	69	94	107	38	55%	25	36%	13	14%
	50-64歳	42	70	98	56	133%	28	67%	28	40%
	65歳以上	22	35	60	38	173%	13	59%	25	71%
	75歳以上(再掲)	8	13	21	13	163%	5	63%	8	62%
病院	24-34歳	174	185	189	15	9%	11	6%	4	2%
	35-49歳	228	285	347	119	52%	57	25%	62	22%
	50-64歳	222	246	255	33	15%	24	11%	9	4%
	65歳以上	85	167	229	144	169%	82	96%	62	37%
	75歳以上(再掲)	23	50	94	71	309%	27	117%	44	88%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	63	36	37	-26	-41%	-27	-43%	1	3%
	50-64歳	186	139	67	-119	-64%	-47	-25%	-72	-52%
	65歳以上	128	177	198	70	55%	49	38%	21	12%
	75歳以上(再掲)	66	60	94	28	42%	-6	-9%	34	57%
	85歳以上(再掲)	15	15	13	-2	-13%	0	0%	-2	-13%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北信医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は17,611人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は19人(-12%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は159人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は6%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

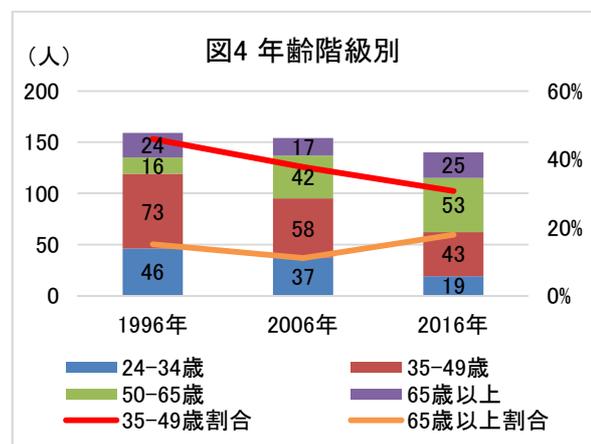
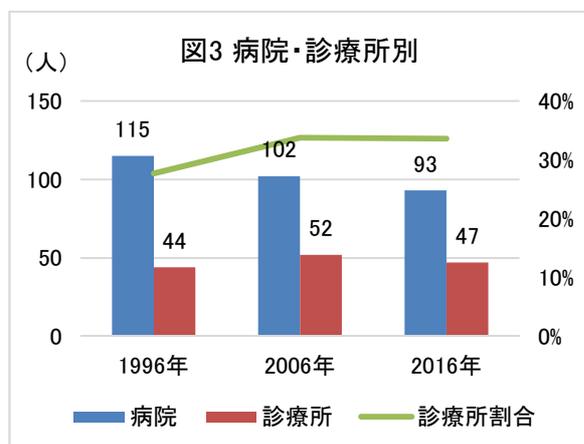
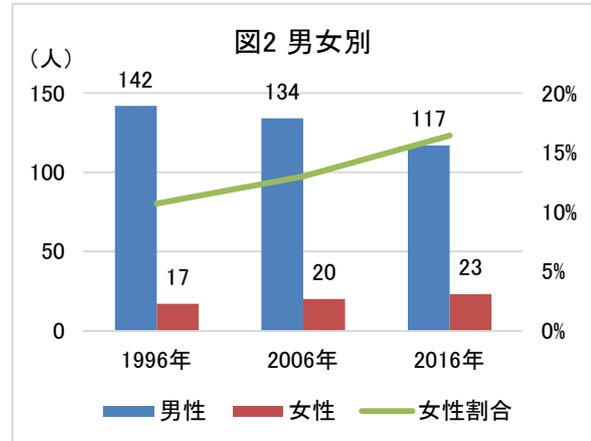
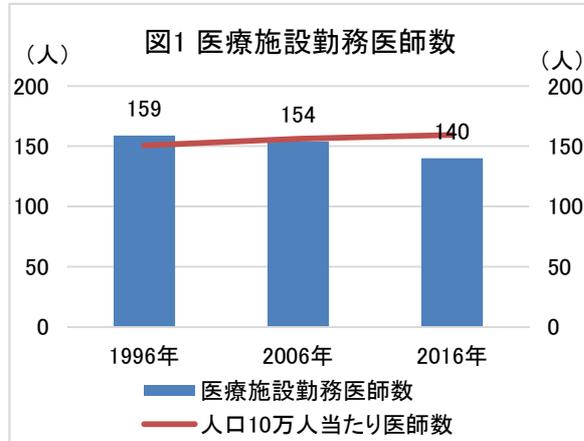
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて25人(-18%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(35%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて22人(-19%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は30人(-41%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて1人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北信医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	105,477	98,511	87,866	-17,611	-17%	-6,966	-7%	-10,645	-11%	
総医師数	164	156	142	-22	-13%	-8	-5%	-14	-9%	
人口10万対	155.5	158.4	161.6	6.1	4%	2.9	2%	3.3	2%	
医療施設勤務医師数	159	154	140	-19	-12%	-5	-3%	-14	-9%	
人口10万対	150.7	156.3	159.3	8.6	6%	5.6	4%	3.0	2%	
男性医師数	142	134	117	-25	-18%	-8	-6%	-17	-13%	
人口10万対	134.6	136.0	133.2	-1.5	-1%	1.4	1%	-2.9	-2%	
女性医師数	17	20	23	6	35%	3	18%	3	15%	
人口10万対	16.1	20.3	26.2	10.1	62%	4.2	26%	5.9	29%	
病院勤務医師数	115	102	93	-22	-19%	-13	-11%	-9	-9%	
人口10万対	109.0	103.5	105.8	-3.2	-3%	-5.5	-5%	2.3	2%	
診療所勤務医師数	44	52	47	3	7%	8	18%	-5	-10%	
人口10万対	41.7	52.8	53.5	11.8	28%	11.1	27%	0.7	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.3	47.2	51.9	7.7	17%	2.9	7%	4.8	10%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	46	37	19	-27	-59%	-9	-20%	-18	-49%
	35-49歳	73	58	43	-30	-41%	-15	-21%	-15	-26%
	50-64歳	16	42	53	37	231%	26	163%	11	26%
	65歳以上	24	17	25	1	4%	-7	-29%	8	47%
	75歳以上(再掲)	9	11	5	-4	-44%	2	22%	-6	-55%
男性	24-34歳	40	30	12	-28	-70%	-10	-25%	-18	-60%
	35-49歳	67	54	34	-33	-49%	-13	-19%	-20	-37%
	50-64歳	16	36	49	33	206%	20	125%	13	36%
	65歳以上	19	14	22	3	16%	-5	-26%	8	57%
	75歳以上(再掲)	7	8	5	-2	-29%	1	14%	-3	-38%
女性	24-34歳	6	7	7	1	17%	1	17%	0	0%
	35-49歳	6	4	9	3	50%	-2	-33%	5	125%
	50-64歳	0	6	4	4		6		-2	-33%
	65歳以上	5	3	3	-2	-40%	-2	-40%	0	0%
	75歳以上(再掲)	2	3	0	-2	-100%	1	50%	-3	-100%
病院	24-34歳	45	37	19	-26	-58%	-8	-18%	-18	-49%
	35-49歳	61	43	34	-27	-44%	-18	-30%	-9	-21%
	50-64歳	6	17	32	26	433%	11	183%	15	88%
	65歳以上	3	5	8	5	167%	2	67%	3	60%
	75歳以上(再掲)	0	3	2	2		3		-1	-33%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	12	15	9	-3	-25%	3	25%	-6	-40%
	50-64歳	10	25	21	11	110%	15	150%	-4	-16%
	65歳以上	21	12	17	-4	-19%	-9	-43%	5	42%
	75歳以上(再掲)	9	8	3	-6	-67%	-1	-11%	-5	-63%
	85歳以上(再掲)	1	4	2	1	100%	3	300%	-2	-50%

北信医療圏

＜医師数の推移＞

北信医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科、形成外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	159	150.7	46	154	156.3	44	140	159.3	41	-19	-12%	8.6	6%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	62	58.8	45	59	59.9	44	52	59.2	40	-10	-16%	0.4	1%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	9.5	47	8	8.1	42	7	8.0	40	-3	-30%	-1.5	-16%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	6	5.7	44	6	6.1	42	7	8.0	42	1	17%	2.3	40%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	18	17.1	46	11	11.2	40	7	8.0	35	-11	-61%	-9.1	-53%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	2.8	58	1	1.0	44	3	3.4	55	0	0%	0.6	20%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	5.7	55	6	6.1	55	4	4.6	45	-2	-33%	-1.1	-20%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	18	17.1	58	17	17.3	55	13	14.8	46	-5	-28%	-2.3	-13%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	3.8	74	3	3.0	61	4	4.6	66	0	0%	0.8	20%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	1.9	40	2	2.0	37	1	1.1	33	-1	-50%	-0.8	-40%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	8	7.6	48	6	6.1	41	7	8.0	44	-1	-13%	0.4	5%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	3.8	41	1	1.0	31	2	2.3	34	-2	-50%	-1.5	-40%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.8	44	3	3.0	42	4	4.6	46	1	33%	1.7	60%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	6.6	42	7	7.1	45	7	8.0	45	0	0%	1.3	20%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	1.1	45	1	1	1.1	1
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	2.8	48	1	1.0	41	1	1.1	39	-2	-67%	-1.7	-60%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	3.8	49	5	5.1	51	6	6.8	49	2	50%	3.0	80%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	1.1	43	1	1	1.1	1
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				11	11.2	50	5	5.7	42	5	-55%	-5.5	-49%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.9	42	7	7.1	54	8	9.1	53	7	700%	8.2	860%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北信医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は19,054人(-22%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は20人(-14%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は174人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は9%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

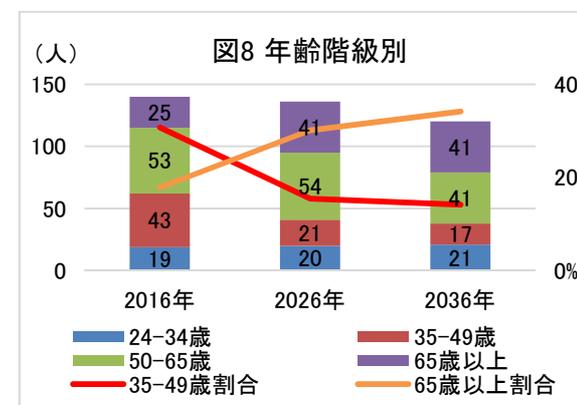
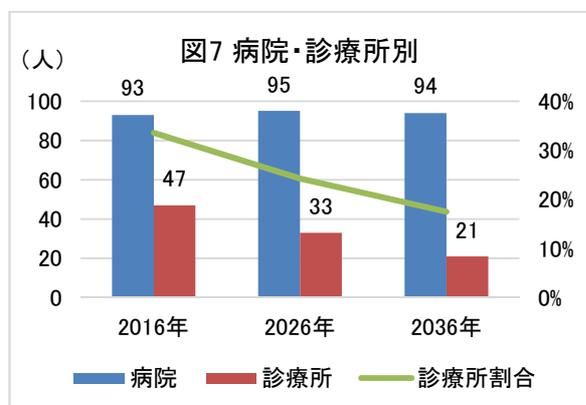
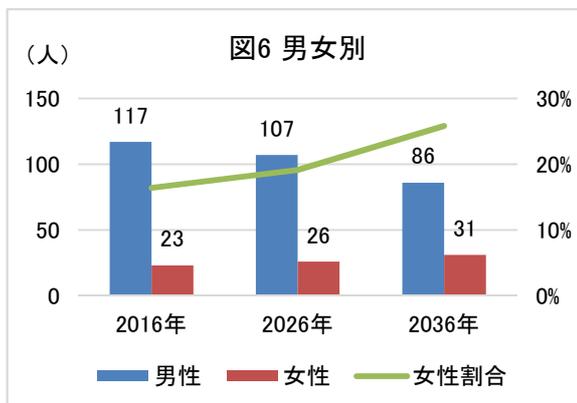
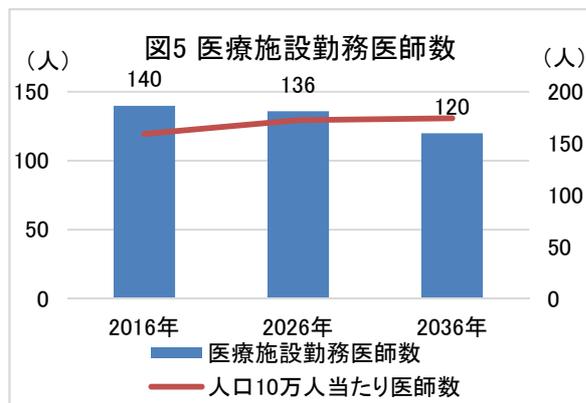
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて31人(-26%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(35%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1人(1%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に26人(-55%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は26人(-60%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて16人(64%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年34%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



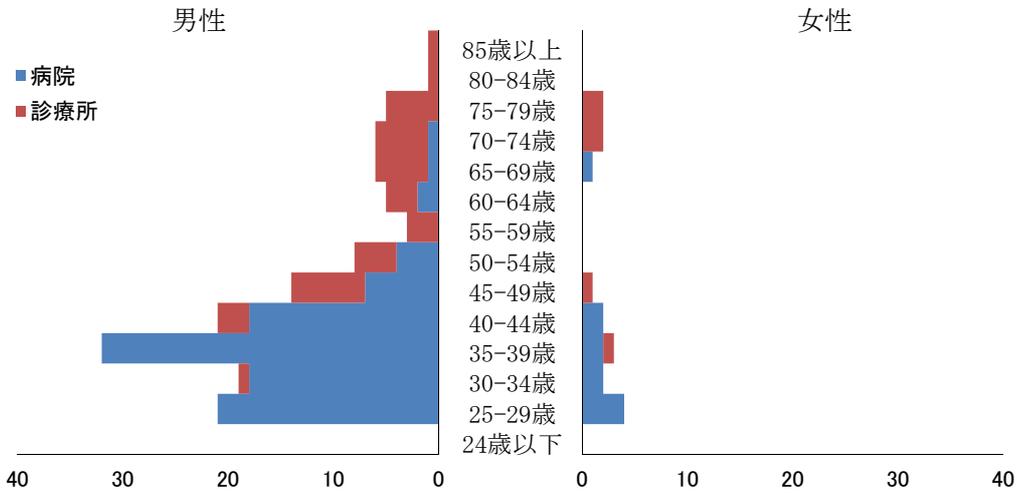
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北信医療圏

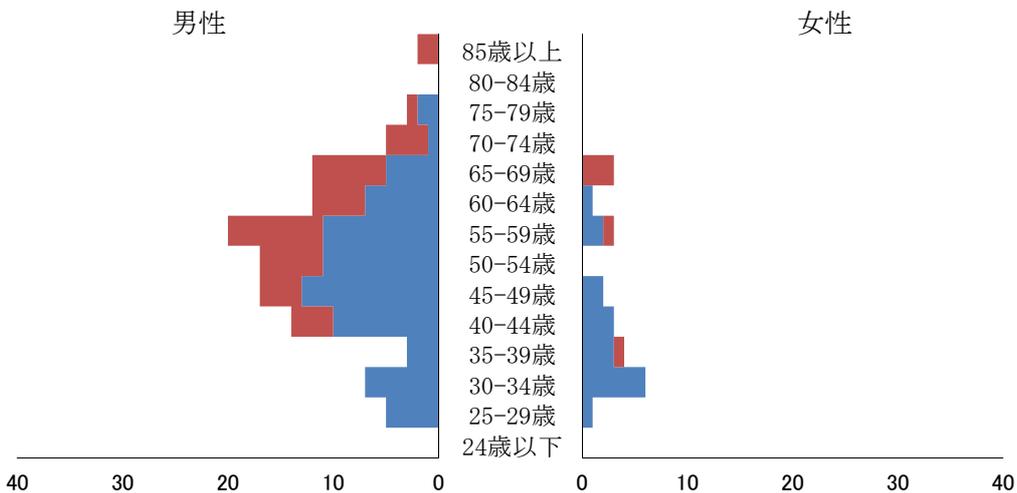
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

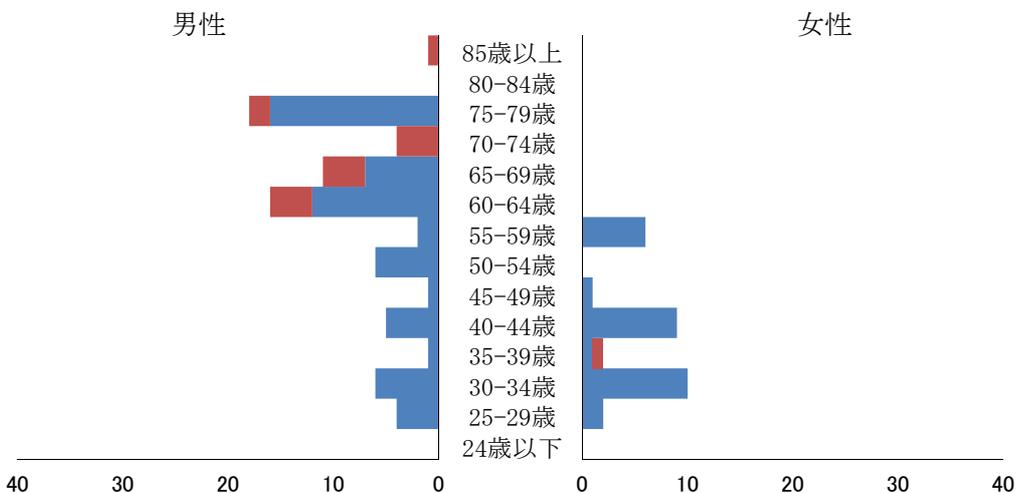
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北信医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	87,866	78,739	68,812	-19,054	-22%	-9,127	-10%	-9,927	-13%	
医療施設勤務医師数	140	136	120	-20	-14%	-4	-3%	-16	-12%	
人口10万対	159.3	172.7	174.4	15.1	9%	13.4	8%	1.7	1%	
男性医師数	117	107	86	-31	-26%	-10	-9%	-21	-20%	
人口10万対	133.2	135.9	125.0	-8.2	-6%	2.7	2%	-10.9	-8%	
女性医師数	23	26	31	8	35%	3	13%	5	19%	
人口10万対	26.2	33.0	45.1	18.9	72%	6.8	26%	12.0	36%	
病院勤務医師数	93	95	94	1	1%	2	2%	-1	-1%	
人口10万対	105.8	120.7	136.6	30.8	29%	14.8	14%	16.0	13%	
診療所勤務医師数	47	33	21	-26	-55%	-14	-30%	-12	-36%	
人口10万対	53.5	41.9	30.5	-23.0	-43%	-11.6	-22%	-11.4	-27%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	19	20	21	2	11%	1	5%	1	5%
	35-49歳	43	21	17	-26	-60%	-22	-51%	-4	-19%
	50-64歳	53	54	41	-12	-23%	1	2%	-13	-24%
	65歳以上	25	41	41	16	64%	16	64%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	12	14	9	180%	7	140%	2	17%
男性	24-34歳	12	12	10	-2	-17%	0	0%	-2	-17%
	35-49歳	34	11	9	-25	-74%	-23	-68%	-2	-18%
	50-64歳	49	48	27	-22	-45%	-1	-2%	-21	-44%
	65歳以上	22	36	40	18	82%	14	64%	4	11%
	75歳以上(再掲)	5	10	14	9	180%	5	100%	4	40%
女性	24-34歳	7	7	12	5	71%	0	0%	5	71%
	35-49歳	9	14	11	2	22%	5	56%	-3	-21%
	50-64歳	4	3	6	2	50%	-1	-25%	3	100%
	65歳以上	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	19	20	21	2	11%	1	5%	1	5%
	35-49歳	34	17	13	-21	-62%	-17	-50%	-4	-24%
	50-64歳	32	39	32	0	0%	7	22%	-7	-18%
	65歳以上	8	19	28	20	250%	11	138%	9	47%
	75歳以上(再掲)	2	10	19	17	850%	8	400%	9	90%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	9	3	3	-6	-67%	-6	-67%	0	0%
	50-64歳	21	15	7	-14	-67%	-6	-29%	-8	-53%
	65歳以上	17	15	11	-6	-35%	-2	-12%	-4	-27%
	75歳以上(再掲)	3	4	3	0	0%	1	33%	-1	-25%
	85歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)